

(2) 区民施設

○ 男女平等・共同参画センター

ア 施設概要

(ア) 施設一覧

女性問題及び男女が平等に共同参画する社会の実現に資するため、中目黒スクエア内に「男女平等・共同参画センター」を設置しています。同建物内には、住区センターや青少年プラザ、児童館、学童保育クラブ等が併設されています。

設置目的 女性問題の解決及び男女が平等に共同参画する社会の実現に資するため

業務内容 女性問題及び男女平等・共同参画推進に関する情報の収集・提供、調査研究  
 相談及び講座・講演会等の実施  
 個人及び男女平等参画団体の相互交流の場の提供  
 男女平等参画団体の活動支援  
 男女平等・共同参画センターの施設利用に関すること

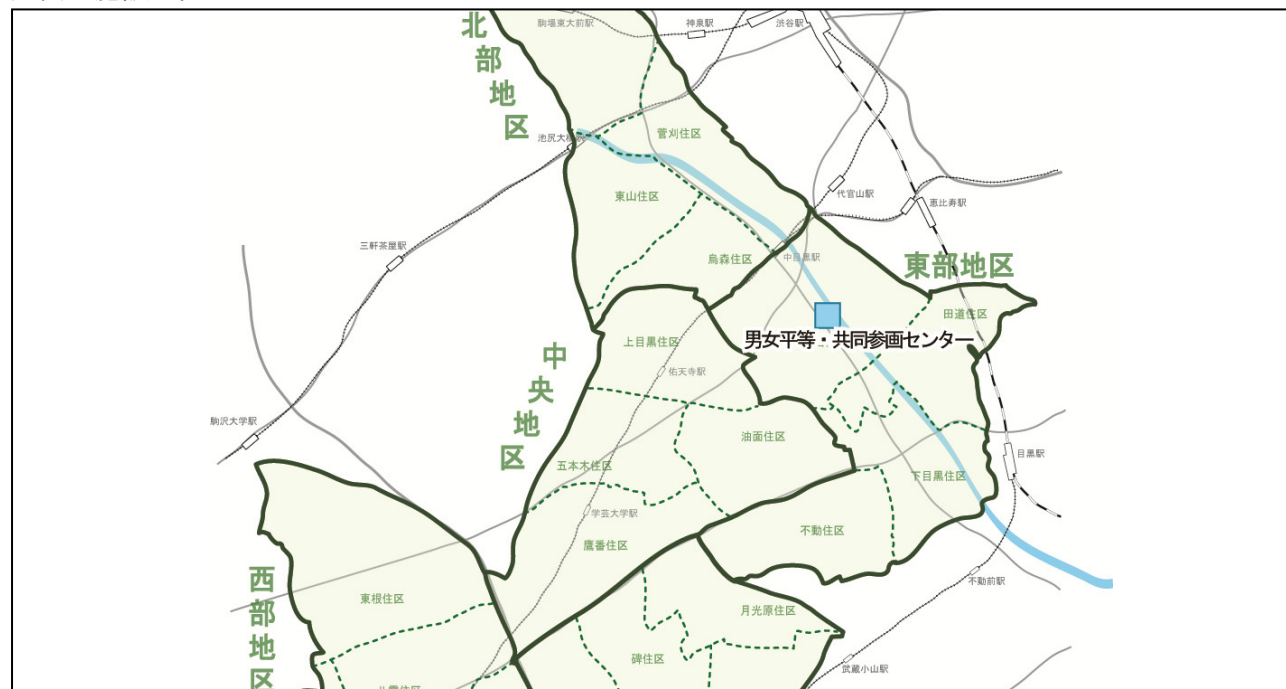
図表 施設一覧

整理No.	名称	住所	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度(年度)	構造	併設施設			備考
B001	1 男女平等・共同参画センター	目黒区中目黒2-10-13	1,637.83	平成3	SRC造	住区センター	児童館	学童保育	青少年プラザ併設

(イ) 配置状況

男女平等・共同参画センターを設置している中目黒スクエアは、中目黒駅から徒歩10分程度の山手通り沿いに位置しています。

図表 施設配置



(ウ) 運営日、運営時間

年間運営日数：306日（平成22年度）

休館日：毎週月曜日・年末年始

運営時間：9：00～21：30（祝日は17時まで）

(エ) 利用方法

■ 貸出施設（会議室・研修室）使用方法

利用料 有料

料金は、時間帯により異なります。

➤ 会議室 2,900 ～ 4,900 円

➤ 研修室 1,000 ～ 1,700 円

■ 保育室使用方法

利用料 無料

利用制限 中目黒スクエア内の施設を借りて活動する際に利用できます。

保育室のみでの利用はできません。

小学校就学前の乳幼児が対象で、利用の際は必ず保育者同伴が必要です。

■ 資料室使用方法

利用料 無料

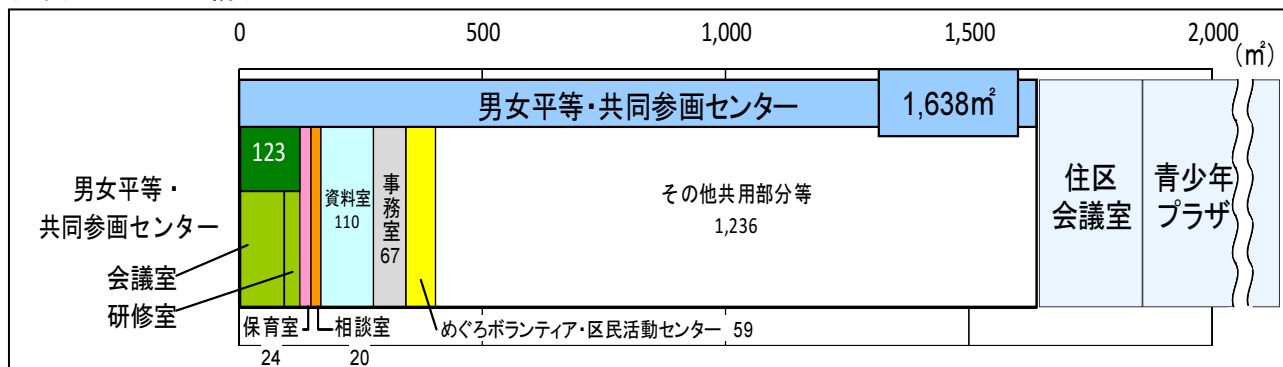
男女平等や男女共同参画、女性の問題に関する豊富な図書、雑誌等の資料を取り揃え、約1万5千冊を蔵書

(オ) スペース構成

男女平等・共同参画センターは、会議室・研修室、保育室、資料室等で構成されています。その他に事務室や共同倉庫があります。また、共用部分の一部をめぐろボランティア・区民活動センターとして目黒区社会福祉協議会に提供しています。

男女平等・共同参画センターを設置している中目黒スクエアには、同じ貸出施設を持つ住区センター会議室や青少年プラザが併設されています。

図表 スペース構成



イ 実態把握

(ア) 建物総合評価

男女平等・共同参画センターは新耐震基準の建物ですが、今後 10 年～20 年で老朽化が進むことが懸念されます。今後、計画的な老朽化対策の検討が必要な施設です。

図表 建物総合評価（平成 22 年度）

評価	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">今後 老朽化</div>
	<p>・老朽化が進行している ⇒今後、老朽化対策の検討が必要な施設</p>
該当施設	<p style="text-align: center;">                 該当施設                      建築年                  男女平等・共同参画センター    平成3                  &lt; 1 施設 &gt;             </p>
コメント	<p>・いずれも新耐震基準の建物ですが、築20年を超えており、計画的な老朽化対策の検討が必要になっています。</p>

※ 評価指標「⑤維持管理費」については、比較対象施設が無い。

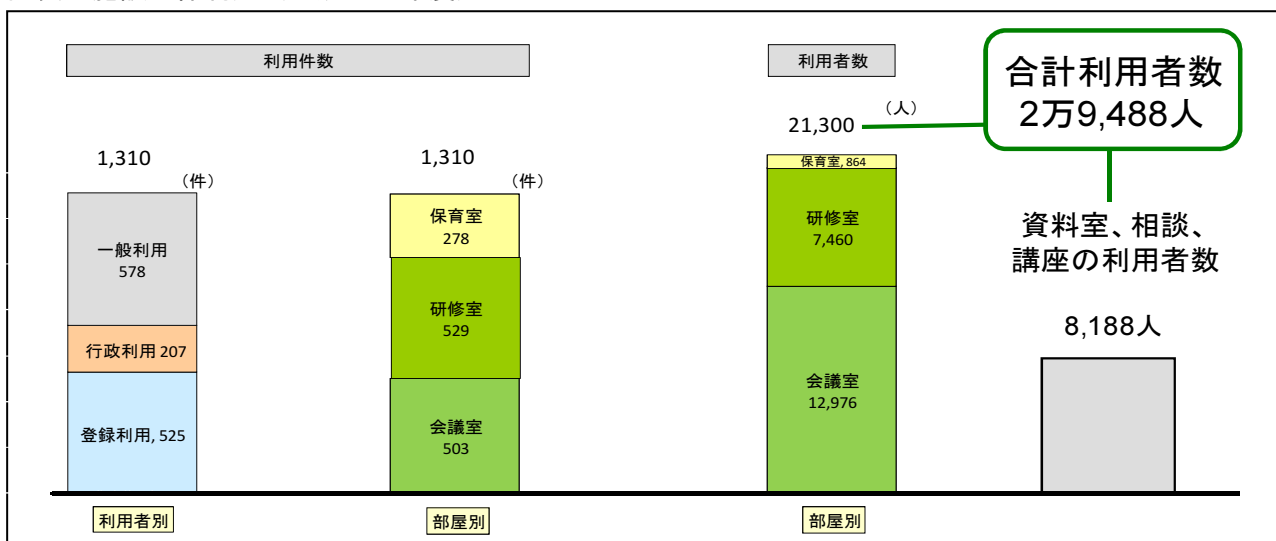
(イ) 利用状況

■ 全体の利用件数

平成22年度の男女平等・共同参画センターの利用状況をみると、貸出施設の総利用件数が1,310件、利用者数が2万1,300人、資料室、相談、主催講座等の利用者数が8,188人で、延2万9,488人(1日当たり96人)が利用しています。

貸出施設の部屋別の内訳をみると、研修室及び会議室が78.8%を占めています。利用者別の内訳をみると、一般利用が44.1%、登録団体等が40.1%となっています。

図表 施設全体利用(平成22年度)

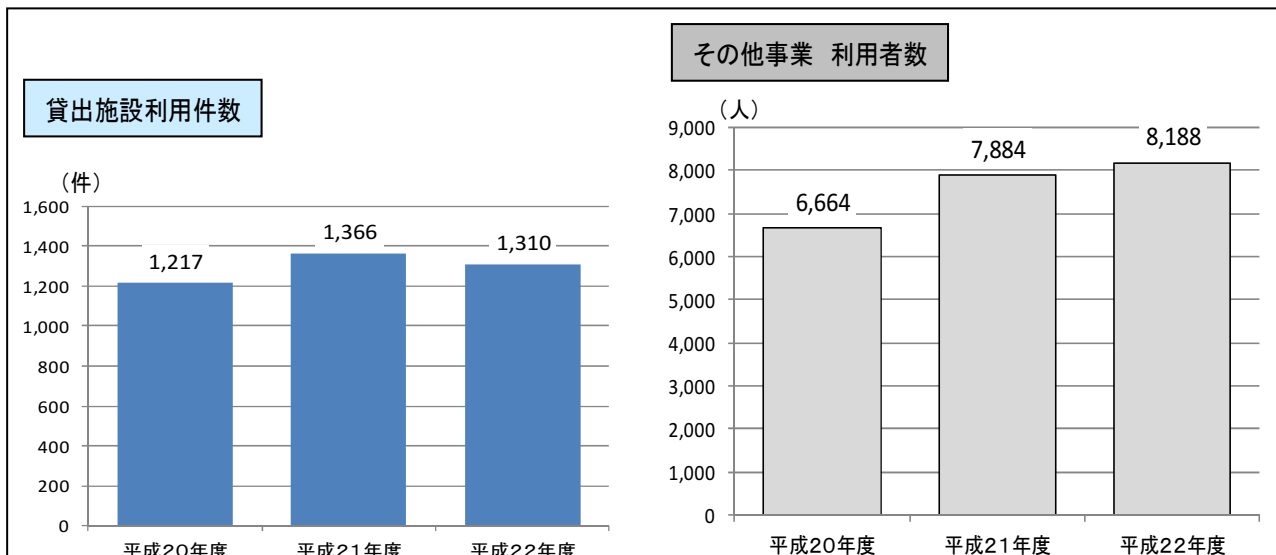


■ 全体の利用の推移

貸出施設の年間の利用件数の推移をみると、過去3年間ほぼ横ばい傾向となっておりますが、平成20年度1,217件から平成21年度1,366件と微増し、平成22年度には1,310件と微減しています。

その他事業(資料室、相談、講座)の利用者数は、平成20年度6,664人から平成22年度8,188人まで増加傾向となっています。

図表 利用推移



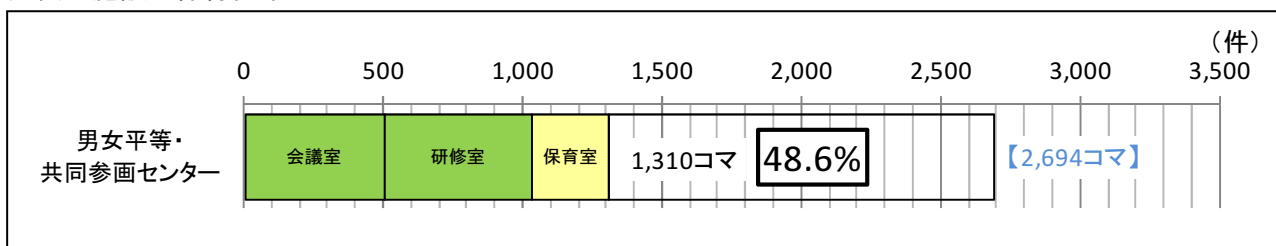
■ 貸出施設の稼働率

貸出施設の稼働率をみると、施設全体で48.6%となっています。

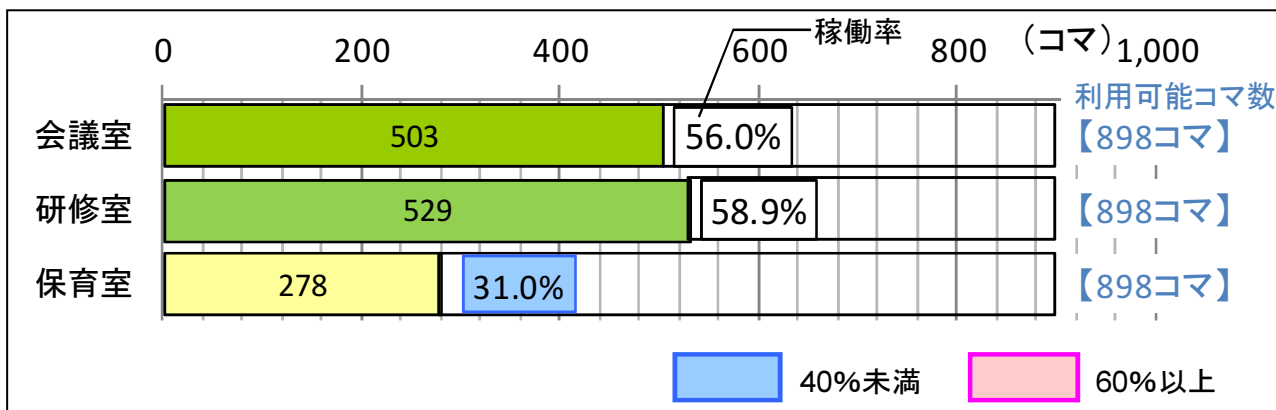
部屋別にみると、会議室、研修室は56.0%、58.9%と比較的利用されていますが、保育室は中目黒スクエア内の施設利用が利用条件となっているため、31.0%と低くなっています。

曜日別の稼働状況をみると、土日が57.2%と最も高くなっています。平日は45.2%となっています。

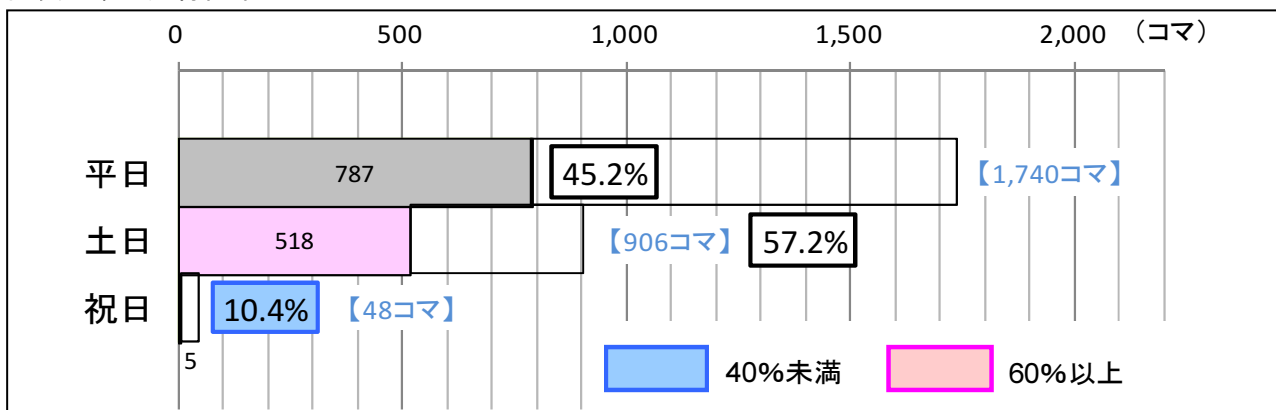
図表 施設全体稼働率



図表 部屋別稼働率



図表 曜日別稼働率



(ウ) 運営状況

男女平等・共同参画センターは、常勤職員、非常勤職員、一部業務委託によって運営されています。平成22年度の職員数をみると、常勤職員4人、非常勤職員2人の計6人が従事しています。なお、平成24年度からは常勤職員3人のみとなっています。

(エ) 行政コスト計算書

平成22年度の男女平等・共同参画センターの年間トータルコストは、1億1,506万円です。内訳をみると、施設にかかるコスト（職員人件費、光熱水費、工事請負費等）が9,253万円と全体の80.4%を占めています。事業運営にかかるコスト（業務委託費等）は1,302万円（11.3%）となっています。

図表 行政コスト計算書（平成22年度）

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		男女平等・共同参画センター
施設にかかるコスト	職員人件費	33,480,000
	その他人件費	5,787,494
	修繕費	173,830
	工事請負費	27,409,634
	光熱水費	4,874,038
	委託料	19,927,663
	賃借料・共益費	70,175
	その他経費	805,838
	施設にかかるコスト	92,528,672
事業運営にかかるコスト	業務委託料	8,453,148
	その他経費	4,567,444
	事業運営にかかるコスト	13,020,592
現金収支を伴うコスト 計		105,549,264

【収入の部】

収入	利用料収入等	2,422,764
	国補助金等	0
	都補助金等	0
	その他収入	594,035
収入の合計		3,016,799

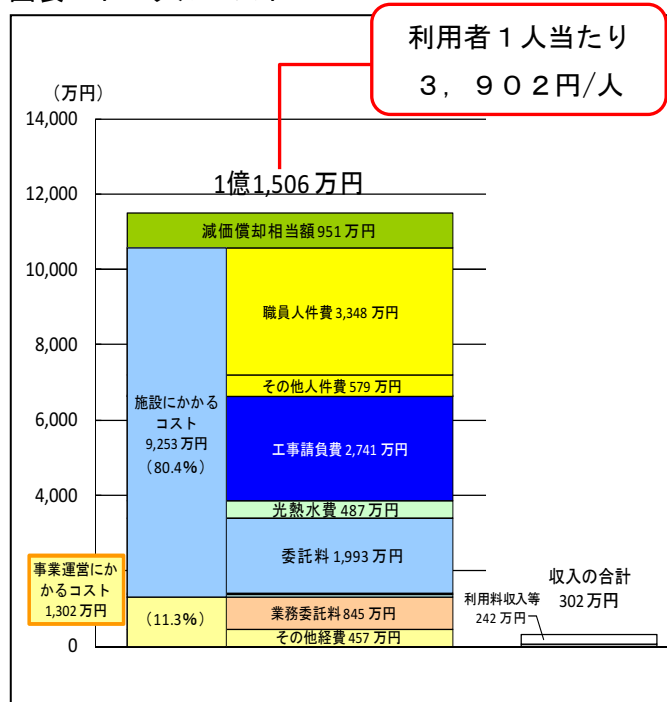
II. 現金収支を伴わないもの

コスト	減価償却相当額	9,506,165
-----	---------	-----------

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	115,055,429
収支差額(ネットコスト)	112,038,630

図表 トータルコスト



○ 区民斎場

ア 施設概要

(ア) 施設一覧

区民に葬儀の場を提供し、区民の福祉を増進するため、セレモニー目黒を設置しています。セレモニー目黒は、めぐろ区民キャンパス内の他の施設であるパーシモンホール（大ホール（1, 200席）等）や八雲中央図書館等と併設されています。

図表 設置目的及び業務内容

施設分類	設置目的及び業務内容
区民斎場	区民に葬儀の場を提供することにより、区民の福祉の増進を図るため。

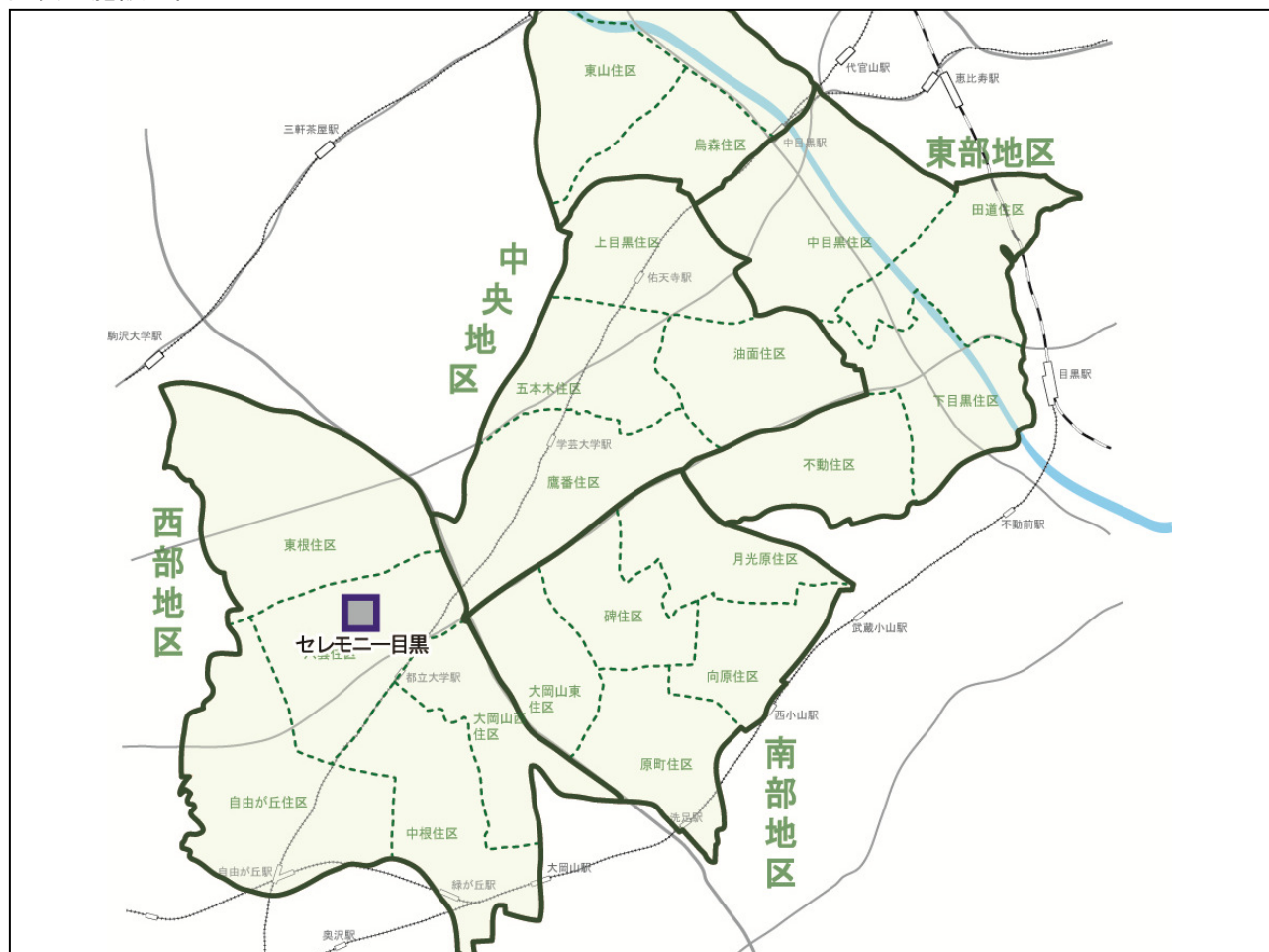
図表 施設一覧

整理No.	名称	住所	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度(年度)	構造	併設施設	備考
E002	1 セレモニー目黒	八雲1-1-9	1,746.86	平成11	SRC造	図書館 ホール 体育館 福祉施設	

(イ) 配置状況

セレモニー目黒は、都立大学駅から徒歩7分～8分程度のめぐろ区民キャンパス内にあります。

図表 施設配置



イ 実態把握

(ア) 建物総合評価

セレモニー目黒は、特に問題はありません。

図表 建物総合評価（平成24年度）

評価	問題なし
	・特に問題がない施設
該当施設	該当施設 セレモニー目黒 建築年度 平成11 < 1 施設 >
コメント	・特に問題のない施設です。

※ 評価指標「⑤維持管理費」については、比較対象施設が無い。



(イ) 行政コスト計算書

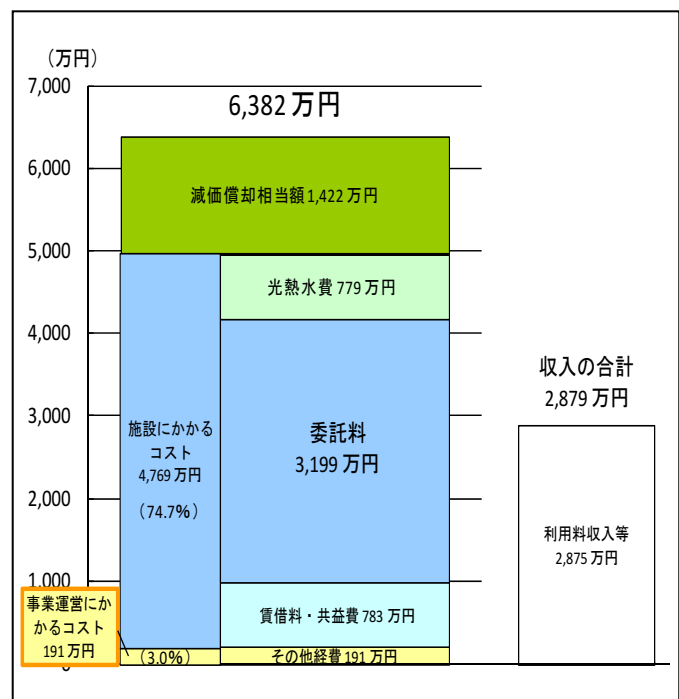
■ セレモニー目黒

平成22年度のセレモニー目黒の年間トータルコストは、6,382万円です。内訳をみると、施設にかかるコスト(委託費、光熱水費等)が4,769万円と全体の74.7%を占めています。事業運営にかかるコスト(その他経費)は191万円(3.0%)、減価償却相当額が1,422万円となっています。

図表 行政コスト計算書(平成22年度)

I.現金収支を伴うもの【コストの部】		セレモニー目黒
施設にかかるコスト	職員人件費	0
	その他人件費	0
	修繕費	0
	工事請負費	88,200
	光熱水費	7,788,760
	委託料	31,989,279
	賃借料・共益費	7,828,162
	その他経費	0
	施設にかかるコスト	47,694,401
	事業運営にかかるコスト	業務委託料
その他経費		1,905,750
事業運営にかかるコスト		1,905,750
現金収支を伴うコスト 計		49,600,151
【収入の部】		
収入	利用料収入等	28,750,900
	国補助金等	0
	都補助金等	0
	その他収入	40,469
収入の合計		28,791,369
II.現金収支を伴わないもの		
コスト	減価償却相当額	14,220,531
III.総括		
コストの部合計(トータルコスト)		63,820,682
収支差額(ネットコスト)		35,029,313

図表 トータルコスト



## ○ 住区センター

## ア 施設概要

## (ア) 施設一覧

22住区を基本とした地域コミュニティ活動形成の拠点施設として、住区センターを（分室を含めて）24施設設置しています。施設では、会議室等の貸し出しなどを行っております。住区センター24施設の合計延床面積は1万6,283㎡で、1施設当たり679㎡程度となっています。住区センターは、児童館、学童保育クラブ、老人いこいの家と複合化している施設もあり、各住区のコミュニティ形成の場として配置しています。

設置目的	住区におけるコミュニティの形成に資するため
------	-----------------------

業務内容	貸出施設（住区の区民相互の交流を通してコミュニティ形成に資する場）
------	-----------------------------------

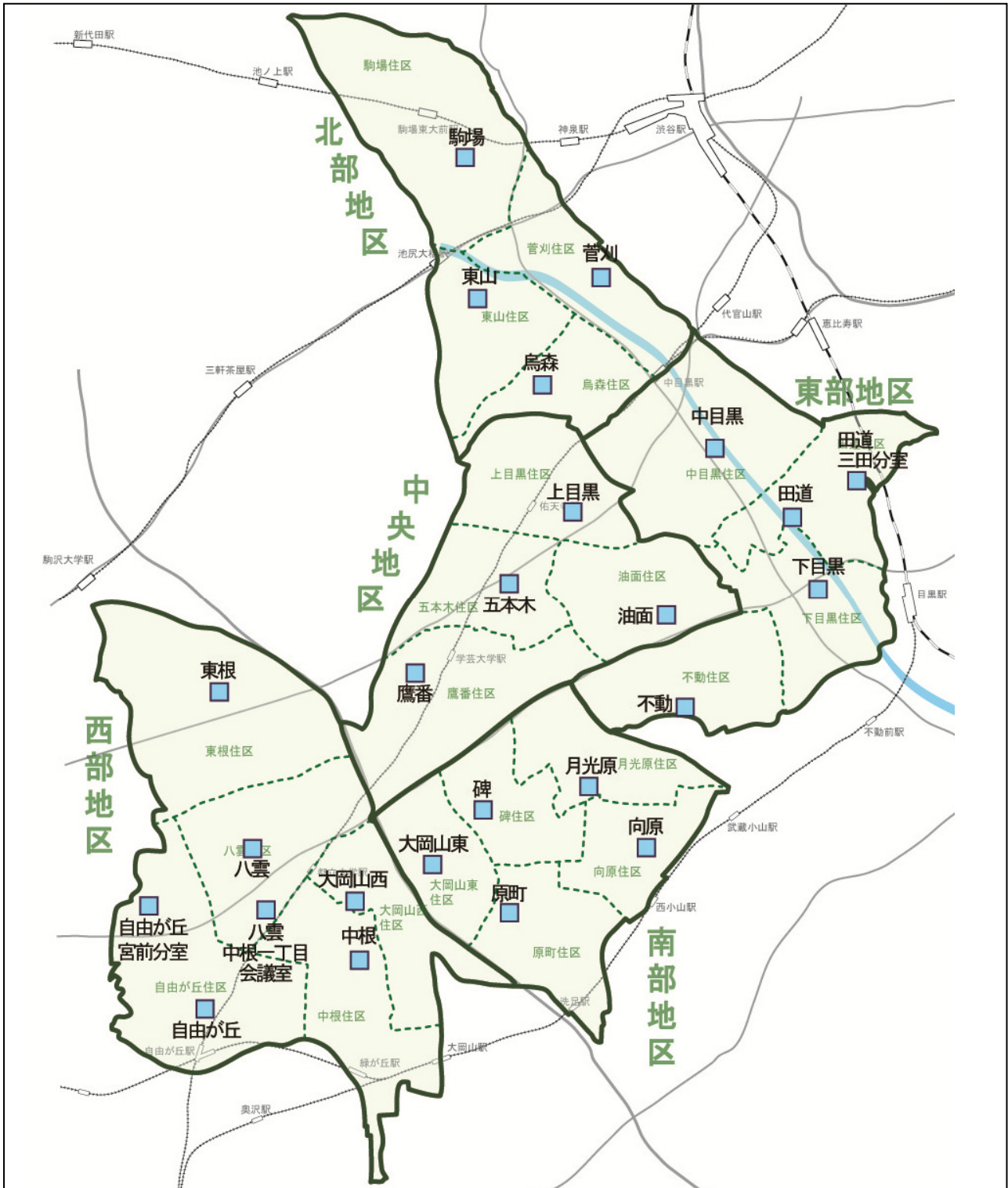
図表 施設一覧（八雲住区センター中根一丁目会議室を含む）

整理No.	名称	住所	延床面積(㎡)	建築年度(年度)	構造	併設施設				備考
						児童館	学童保育クラブ	老人いこいの家	その他	
F010	1 駒場住区センター	駒場1-22-4	531.04	昭和63	RC造				○	行政サービス窓口併設
F011	2 菅刈住区センター	青葉台2-10-18	1,145.72	昭和55	RC造		○	○		
F012	3 東山住区センター	東山3-19-18	376.77	昭和51	RC造			○		別途、東山地区センターにレクリエーションホール259.22㎡あり
F013	4 烏森住区センター	上目黒3-44-2	465.02	平成2	RC造	○		○		
F014	5 中目黒住区センター	中目黒2-10-13	1,005.23	平成3	SRC造	○	○		○	中目黒スクエア内青少年プラザ等併設
F015	6 田道住区センター	目黒1-25-26	364.14	平成4	RC造				○	高齢者センター等併設
F016	7 田道住区センター三田分室	三田2-10-33	561.04	昭和59	RC造			○		
F017	8 下目黒住区センター	下目黒2-20-19	1,032.23	平成2	RC造			○		
F018	9 不動住区センター	下目黒6-8-23	318.53	昭和52	RC造			○		
F019	10 上目黒住区センター	祐天寺2-6-6	1,489.88	昭和54	RC造	○	○			
F020	11 油面住区センター	中町1-6-23	559.99	昭和61	RC造	○	○			
F021	12 五本木住区センター	中央町2-17-2	542.24	昭和58	RC造	○	○			別途、中央町さくらプラザ内に会議室・レクリエーションホール131.30㎡あり
F022	13 鷹番住区センター	鷹番3-17-20	895.32	平成7	RC造			○		
F023	14 月光原住区センター	目黒本町4-16-18	413.22	昭和55	RC造			○		
F024	15 向原住区センター	目黒本町5-22-11	620.10	昭和59	RC造	○	○	○		
F025	16 碑住区センター	碑文谷2-16-6	473.17	昭和53	RC造			○	○	公園事務所併設
F026	17 原町住区センター	南1-8-9	588.79	昭和62	RC造	○	○			
F027	18 大岡山東住区センター	碑文谷3-15-5	511.39	昭和56	RC造			○		
F028	19 大岡山西住区センター	平町1-15-12	535.58	昭和57	RC造					
F029	20 中根住区センター	大岡山1-37-2	1,093.22	平成2	RC造		○	○	○	中根小学校内老人いこいの家83.44㎡含む
F030	21 自由が丘住区センター	自由が丘1-24-12	375.01	昭和57	RC造					
F031	22 自由が丘住区センター宮前分室	八雲3-22-15	443.22	昭和59	RC造			○		老人いこいの家86.36㎡含む
F032	23 八雲住区センター	八雲1-10-5	901.67	平成9	RC造	○	○	○		
F033	24 東根住区センター	東が丘1-7-14	1,040.37	昭和59	RC造			○	○	老人いこいの家176.91㎡含む職員住宅併設
24施設計			16,282.89	—		8施設	9施設	15施設	6施設	
F034	25 八雲住区センター中根一丁目会議室	中根1-10-22	210.37	昭和50	RC造					
合計			16,493.26	—		8施設	9施設	15施設	6施設	

(イ) 配置状況

住区センターは、22住区に1施設と、田道住区センター三田分室、自由が丘住区センター宮前分室の計24施設を設置しています。また、八雲住区センター中根一丁目会議室を設置しています。

図表 施設配置



## (ウ) 運営日、運営時間

図表 運営日数、運営時間等 (※ 運営日数は平成22年度実績)

施設名称	運営時間	休館日	運営日数
駒場住区センター	9:00～22:00	毎週火曜日・年末年始	305日
菅刈住区センター	9:00～22:00	第2及び第4日曜日 祝日の一部・年末年始	326日
東山住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	305日
烏森住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日
中目黒住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日
田道住区センター	9:00～22:00	第1及び第3日曜日・年末年始	333日
田道住区センター三田分室	9:00～22:00	第2・第4・第5日曜日・年末年始	323日
下目黒住区センター	9:00～22:00	毎週火曜日・年末年始	306日
不動住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日
上目黒住区センター	9:00～22:00	第1・第3月曜日・年末年始	333日
油面住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	305日
五本木住区センター	9:00～22:00	毎週日曜日・年末年始	305日
鷹番住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日
月光原住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日
向原住区センター	9:00～22:00	第1・第3月曜日・年末年始	332日
碑住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日
原町住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	251日
大岡山東住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	305日
大岡山西住区センター	9:00～22:00	毎週木曜日・年末年始	303日
中根住区センター	9:00～22:00	毎週火曜日・年末年始	305日
自由が丘住区センター	9:00～22:00	毎週日曜日・祝日・年末年始	292日
自由が丘住区センター 宮前分室	9:00～22:00	毎週日曜日・祝日・年末年始	292日
八雲住区センター	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日
東根住区センター	9:00～22:00	第2・第4・第5日曜日・年末年始	331日
八雲住区センター 中根一丁目会議室	9:00～22:00	毎週月曜日・年末年始	306日

※ 原町住区センターは改修工事のため、運営日数は平年より少ない。

## (エ) 貸出施設 申込方法

利用料 有料 (申し込み時に前納)

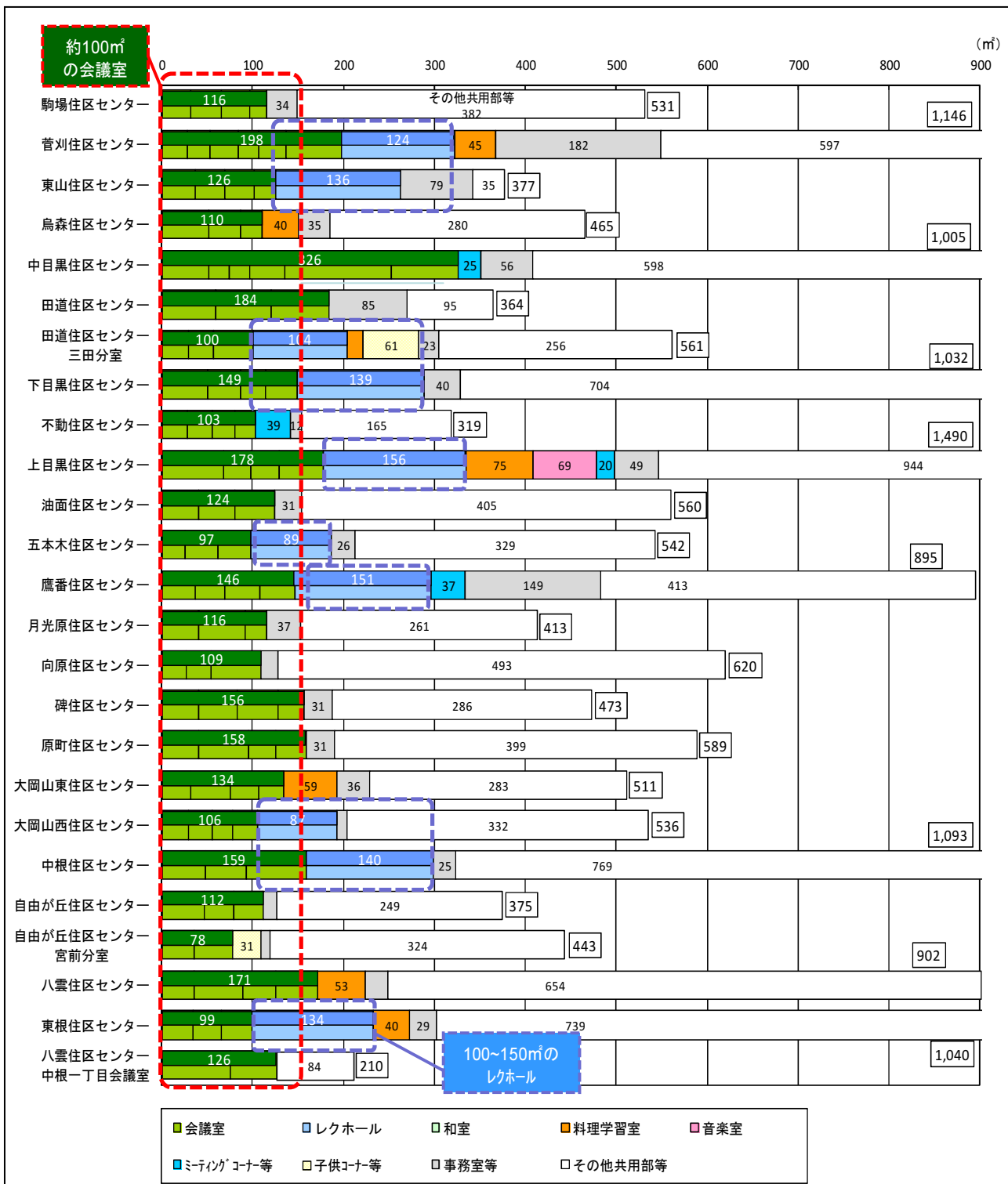
料金は、利用する部屋の広さや時間帯(午前、午後、夜間)、登録団体の区分により異なります。

住区会議室の利用は、自宅などのパソコンや携帯電話、各施設に設置された利用者端末機で申し込むことができます。その場合には、あらかじめ利用者登録が必要です。

(オ) スペース構成

住区センターは、不動住区センターの319㎡から上目黒住区センターの1,490㎡まで規模に差があります。保有スペースをみると、会議室を中心としたスペース構成になっており、菅刈住区センター等10施設にはダンス等の軽微な運動ができるレクリエーションホール（レクホール）があります。また、その他に施設規模によって料理学習室や音楽室等があります。会議室の規模は、中目黒、八雲住区センターを除いて概ね約100㎡となっており、又、レクホールを持つ住区センターでは約100～150㎡となっています。

図表 スペース構成（平成22年度）



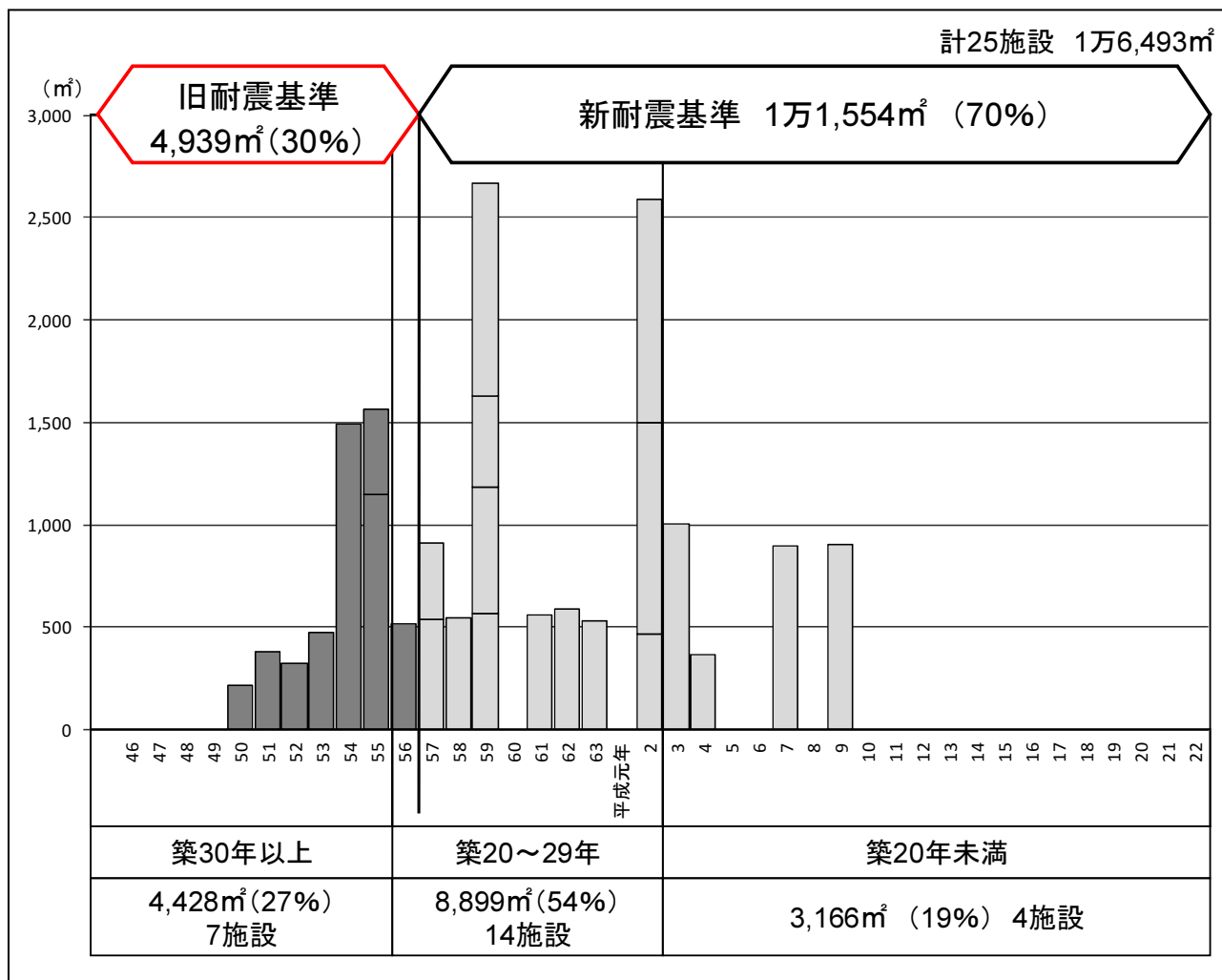
イ 実態把握

(ア) 築年別整備状況

住区センターの築年別整備状況をみると、旧耐震基準の施設が8施設ありますが、全て耐震安全性確保は完了しています。

築30年以上の施設が7施設、4,428㎡あり、老朽化が進行しています。さらに、直近の12年間で建替え等を行っていないため、築20年以上を経過する施設が21施設あり、今後老朽化が急速に進むと予測されます。

図表 築年別整備状況（平成22年度）（八雲住区センター中根一丁目会議室を含む）



(イ) 建物総合評価

菅刈住区センター等10施設は、耐震安全性は確保されていますが、築30年以上を経過し、老朽化が進行しています。今後老朽化対策が必要な施設です。なお、東山住区センターは、改築される東山小学校内に移転します。

駒場住区センター等13施設は、新耐震基準の建物ですが、今後10年～20年で老朽化が進むことが懸念されます。今後、計画的な老朽化対策の検討が必要な施設です。

鷹番住区センター等2施設は、比較的新しい施設です。環境対応については、一部に未了のものがあります。

図表 建物総合評価（平成24年度）

	老朽化	今後 老朽化	環境対応																																																							
評価	<p>・老朽化が進行している ⇒建替え又は大規模改修などの老朽化対策の検討が必要な施設</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒今後、老朽化対策の検討が必要な施設</p>	<p>・環境対応が未完了 ⇒今後、環境対応が完了していない部分の整備が望まれる施設</p>																																																							
	<p>該当施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当施設</th> <th>建築年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>菅刈住区センター</td><td>昭和55</td></tr> <tr><td>東山住区センター</td><td>昭和51</td></tr> <tr><td>不動住区センター</td><td>昭和52</td></tr> <tr><td>上目黒住区センター</td><td>昭和54</td></tr> <tr><td>月光原住区センター</td><td>昭和55</td></tr> <tr><td>碑住区センター</td><td>昭和53</td></tr> <tr><td>大岡山東住区センター</td><td>昭和56</td></tr> <tr><td>大岡山西住区センター</td><td>昭和57</td></tr> <tr><td>自由が丘住区センター</td><td>昭和57</td></tr> <tr><td>八雲住区センター中根一丁目会議室</td><td>昭和50</td></tr> </tbody> </table> <p>&lt; 10 施設 &gt;</p>	該当施設	建築年度	菅刈住区センター	昭和55	東山住区センター	昭和51	不動住区センター	昭和52	上目黒住区センター	昭和54	月光原住区センター	昭和55	碑住区センター	昭和53	大岡山東住区センター	昭和56	大岡山西住区センター	昭和57	自由が丘住区センター	昭和57	八雲住区センター中根一丁目会議室	昭和50	<p>該当施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当施設</th> <th>建築年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>駒場住区センター</td><td>昭和63</td></tr> <tr><td>烏森住区センター</td><td>平成2</td></tr> <tr><td>中目黒住区センター</td><td>平成3</td></tr> <tr><td>田道住区センター</td><td>平成4</td></tr> <tr><td>田道住区センター三田分室</td><td>昭和59</td></tr> <tr><td>下目黒住区センター</td><td>平成2</td></tr> <tr><td>油面住区センター</td><td>昭和61</td></tr> <tr><td>五本木住区センター</td><td>昭和58</td></tr> <tr><td>向原住区センター</td><td>昭和59</td></tr> <tr><td>原町住区センター</td><td>昭和62</td></tr> <tr><td>中根住区センター</td><td>平成2</td></tr> <tr><td>自由が丘住区センター宮前分室</td><td>昭和59</td></tr> <tr><td>東根住区センター</td><td>昭和59</td></tr> </tbody> </table> <p>&lt; 13 施設 &gt;</p>	該当施設	建築年度	駒場住区センター	昭和63	烏森住区センター	平成2	中目黒住区センター	平成3	田道住区センター	平成4	田道住区センター三田分室	昭和59	下目黒住区センター	平成2	油面住区センター	昭和61	五本木住区センター	昭和58	向原住区センター	昭和59	原町住区センター	昭和62	中根住区センター	平成2	自由が丘住区センター宮前分室	昭和59	東根住区センター	昭和59	<p>該当施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当施設</th> <th>建築年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>鷹番住区センター</td><td>平成7</td></tr> <tr><td>八雲住区センター</td><td>平成9</td></tr> </tbody> </table> <p>&lt; 2 施設 &gt;</p>	該当施設	建築年度	鷹番住区センター	平成7	八雲住区センター
該当施設	建築年度																																																									
菅刈住区センター	昭和55																																																									
東山住区センター	昭和51																																																									
不動住区センター	昭和52																																																									
上目黒住区センター	昭和54																																																									
月光原住区センター	昭和55																																																									
碑住区センター	昭和53																																																									
大岡山東住区センター	昭和56																																																									
大岡山西住区センター	昭和57																																																									
自由が丘住区センター	昭和57																																																									
八雲住区センター中根一丁目会議室	昭和50																																																									
該当施設	建築年度																																																									
駒場住区センター	昭和63																																																									
烏森住区センター	平成2																																																									
中目黒住区センター	平成3																																																									
田道住区センター	平成4																																																									
田道住区センター三田分室	昭和59																																																									
下目黒住区センター	平成2																																																									
油面住区センター	昭和61																																																									
五本木住区センター	昭和58																																																									
向原住区センター	昭和59																																																									
原町住区センター	昭和62																																																									
中根住区センター	平成2																																																									
自由が丘住区センター宮前分室	昭和59																																																									
東根住区センター	昭和59																																																									
該当施設	建築年度																																																									
鷹番住区センター	平成7																																																									
八雲住区センター	平成9																																																									
コメント	<p>・耐震改修工事は完了しているものの、築30年以上と老朽化が進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です。</p>	<p>・新耐震基準の建物ですが、築20年を超えており、計画的な老朽化対策の検討が必要になっています。</p>	<p>・比較的新しい施設ですが環境対応が完了していないため、計画的な改修や効率のよい設備の導入などの対応が望まれます。</p>																																																							

※ 東山住区センターは、改築する東山小学校内に移転する。

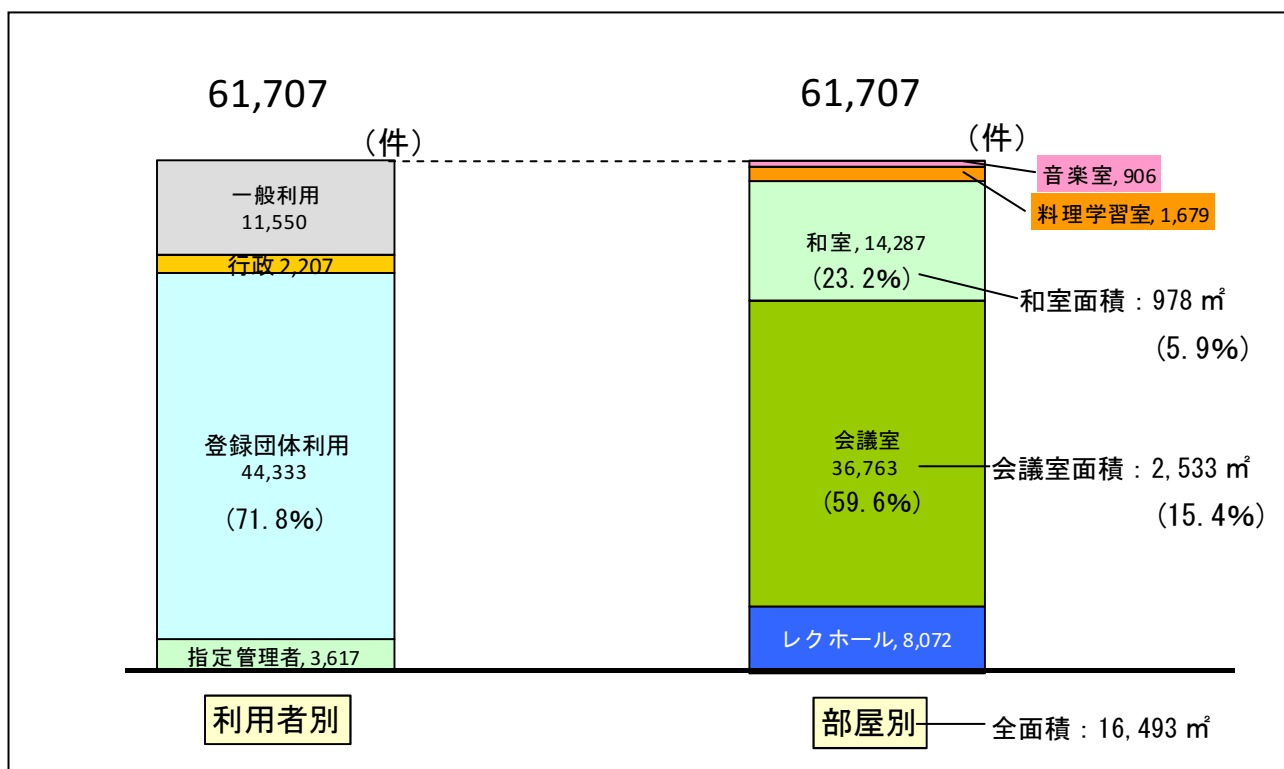
(ウ) 利用状況

■ 全体の利用状況

平成22年度の住区会議室の全体利用件数は6万1,707件です。

利用目的別の内訳を見ると、指定管理者利用が3,617件(5.8%)、登録団体利用が4万4,333件(71.8%)、行政利用が2,207件(3.6%)、一般利用が1万1,550件(18.7%)となっています。

図表 年間利用件数・利用者数(平成22年度)



※ 延床面積の構成比をみると、和室は全面積の5.9%、会議室は全面積の15.4%となっており、利用件数の差の理由として、延床面積の差があげられる。

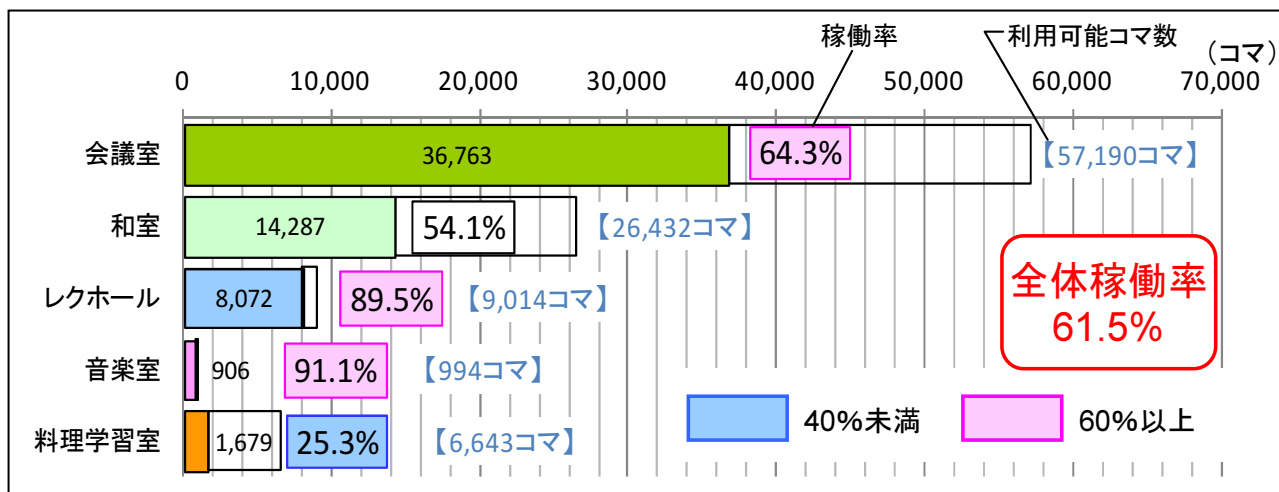


■ 稼働率

全施設の全体稼働率は61.5%となっています。

部屋別の内訳をみると、会議室、レクホール、音楽室は60%以上となっており、特にレクホール、音楽室（上目黒住区センターのみ保有）は約90%と高くなっています。一方、料理学習室は25.3%と低くなっています。

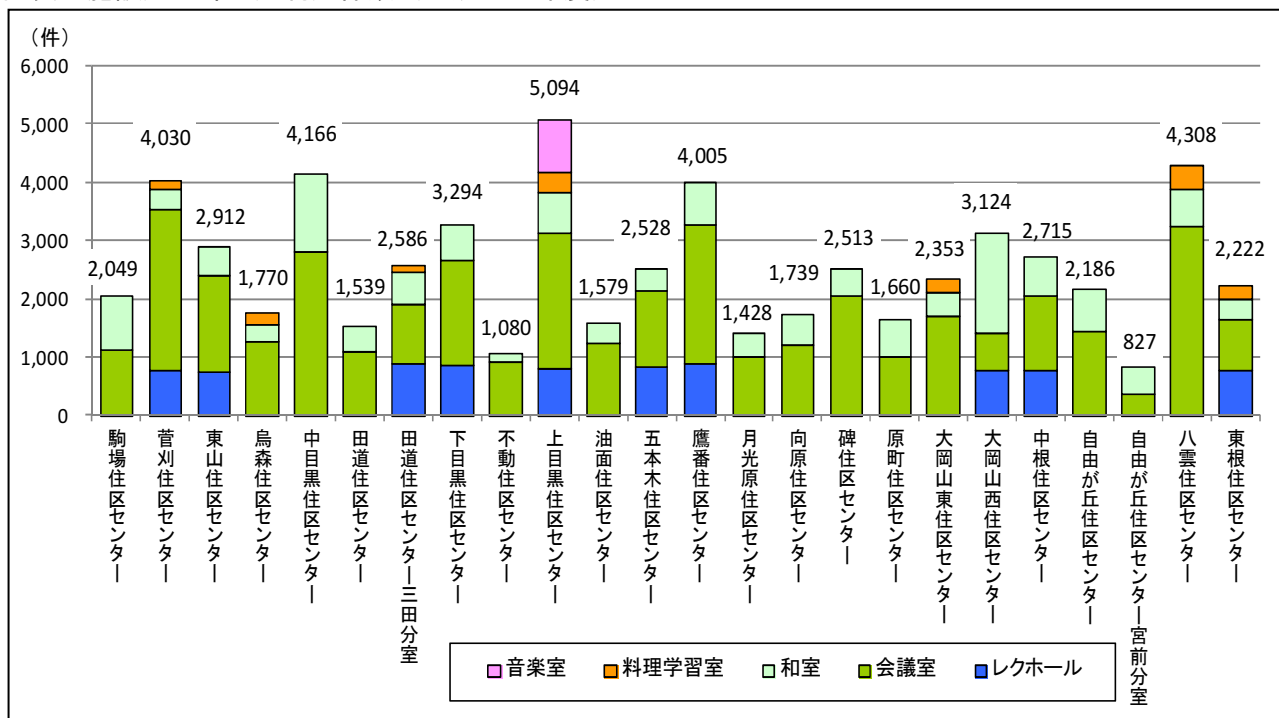
図表 全施設 部屋別稼働率（平成22年度）



■ 施設別 部屋別利用件数

施設別の利用件数をみると、自由が丘住区センター宮前分室827件から上目黒住区センター5,094件まであり、約6倍の差があります。

図表 施設別 部屋別利用件数（平成22年度）



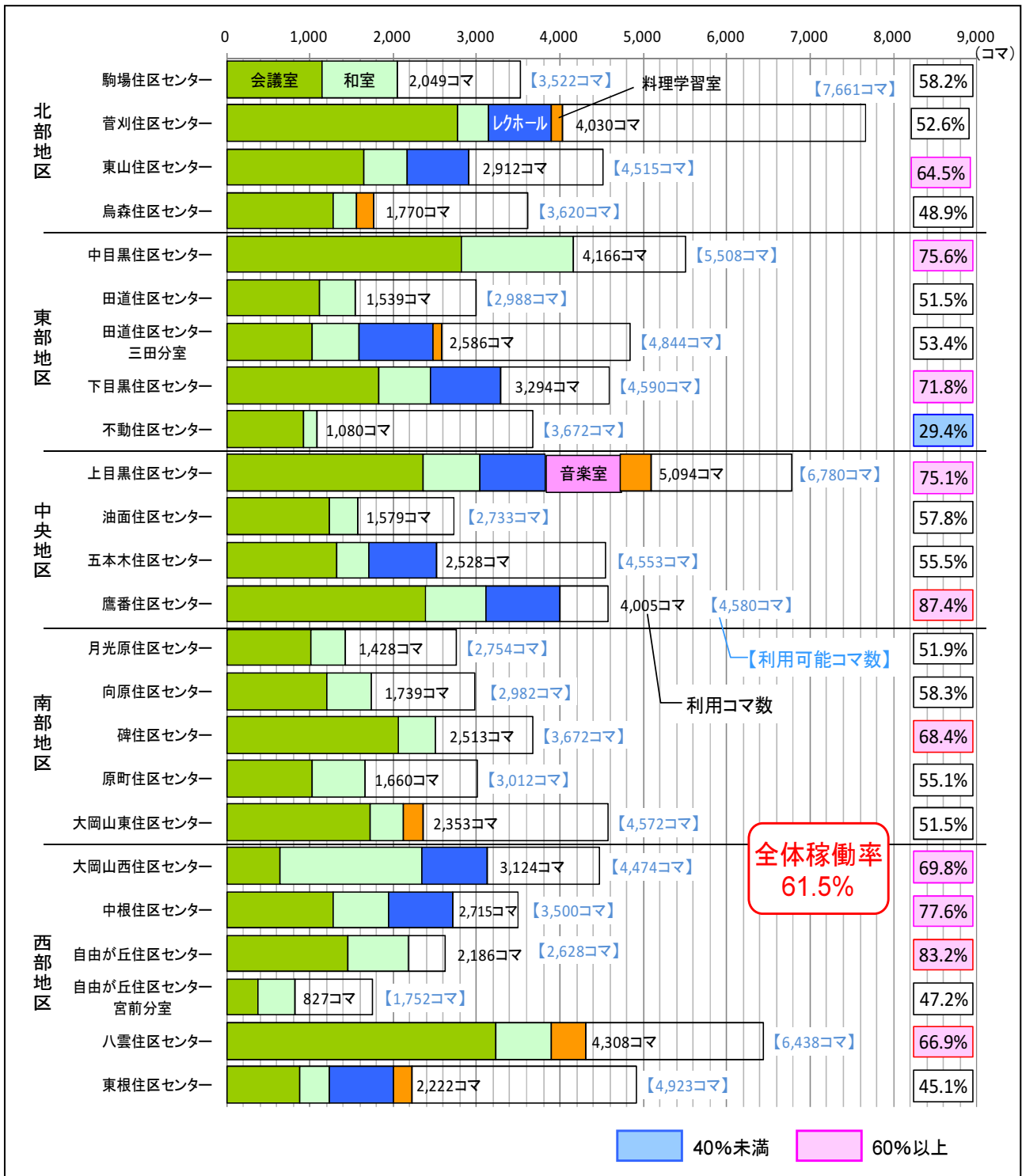
※八雲住区センター中根1丁目会議室は、八雲住区センターに含む。

■ 施設別 稼働率

施設別の稼働率をみると、10施設は60%以上となっています。一方、不動住区センターのみ、29.4%と低くなっています。

地区別にみると、北部地区4施設のうち東山住区センターのみが60%以上、南部地区は5施設のうち碑住区センターのみが60%以上と、他の地区と比べ、高い稼働率の施設が少なくなっています。

図表 施設別 稼働率（平成22年度）



※八雲住区センター中根1丁目会議室は、八雲住区センターに含む。

■ 施設別 曜日別・時間帯別稼働率

各施設の曜日別稼働率をみると、平日の平均が59.1%、土・日・祝日の平均が66.6%と、土・日・祝日の利用が比較的多くなっています。また、時間帯でみると、平日は午後が最も高くなっており、午前、夜間はほぼ同程度となっています。土・日・祝日は夜間が54.4%と最も低くなっています。施設別にみると、どの施設も土・日・祝日の稼働率が高くなっていますが、時間帯でみると、中目黒住区センターなど、平日夜間でも80%前後と高い施設もあります。

図表 施設別 曜日別・時間帯別稼働率（平成22年度）

地区	施設名	平日			土・日・祝日		
		稼働率	午前	午後	稼働率	午前	午後
	平日全体稼働率	59.1%	55.3%	64.0%	66.6%	66.0%	79.3%
	土・日・祝日稼働率				66.6%	54.4%	
北部地区	駒場住区センター	55.7%	391コマ	702コマ	55.7%	254コマ	456コマ
	菅刈住区センター	39.4%	753コマ	1,913コマ	58.6%	390コマ	665コマ
	東山住区センター	36.1%	352コマ	975コマ	69.1%	380コマ	550コマ
	烏森住区センター	40.8%	318コマ	780コマ	56.6%	249コマ	440コマ
東部地区	中目黒住区センター	63.6%	748コマ	1,176コマ	83.0%	548コマ	660コマ
	田道住区センター	43.7%	314コマ	718コマ	59.6%	164コマ	275コマ
	田道住区センター三田分室	43.8%	520コマ	1,186コマ	53.6%	236コマ	440コマ
	下目黒住区センター	50.3%	483コマ	960コマ	84.7%	483コマ	570コマ
中央地区	上目黒住区センター	73.4%	1,095コマ	1,490コマ	77.4%	592コマ	765コマ
	油面住区センター	60.9%	356コマ	585コマ	53.9%	178コマ	330コマ
	五本木住区センター	46.8%	558コマ	1,192コマ	60.3%	196コマ	325コマ
	鷹番住区センター	89.0%	872コマ	980コマ	86.5%	474コマ	548コマ
南部地区	月光原住区センター	34.5%	203コマ	588コマ	59.4%	196コマ	330コマ
	向原住区センター	33.5%	220コマ	656コマ	48.8%	164コマ	336コマ
	碑住区センター	67.6%	530コマ	784コマ	80.5%	354コマ	440コマ
	原町住区センター	75.5%	480コマ	636コマ	54.1%	199コマ	368コマ
西部地区	大岡山東住区センター	51.2%	498コマ	973コマ	60.0%	330コマ	550コマ
	大岡山西住区センター	82.8%	787コマ	950コマ	70.8%	383コマ	541コマ
	中根住区センター	71.0%	525コマ	739コマ	77.4%	333コマ	430コマ
	自由が丘住区センター	88.0%	636コマ	723コマ	79.1%	216コマ	153コマ
西部地区	自由が丘住区センター宮前分室	55.8%	269コマ	482コマ	46.1%	47コマ	102コマ
	八雲住区センター	71.1%	978コマ	1,376コマ	68.3%	526コマ	770コマ
	東根住区センター	40.2%	479コマ	1,191コマ	51.4%	228コマ	444コマ
		33.3%	400コマ	1,200コマ	28.4%	126コマ	444コマ

※八雲住区センター中根1丁目会議室は、八雲住区センターに含む。

## (エ) 運営状況

住区会議室は、各住区内の町会、自治会やPTA、商店会等で構成される「住区住民会議」を指定管理者として運営しており、住民自らが維持・管理している施設です。

区の職員は従事していません。

## (オ) コスト状況

平成22年度の住区会議室の年間トータルコストは、5億4,869万円です。分室等を含め、1施設当たり平均2,195万円です。

内訳をみると、施設にかかるコスト（職員人件費、光熱水費、工事請負費等）が4億6,673万円と全体の85.1%を占めています。事業運営にかかるコスト（業務委託費等）は1,310万円（2.4%）となっています。

図表 施設別 行政コスト計算書（平成22年度）

(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		駒場 住区センター	菅刈 住区センター	東山 住区センター	烏森 住区センター	中目黒 住区センター	田道 住区センター	田道 住区センター 三田分室	下目黒 住区センター	不動 住区センター
施設にかかる コスト	職員人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	其他人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	修繕費	0	48,972	0	0	101,325	58,736	13,650	28,770	64,323
	工事請負費	543,900	9,415,897	722,988	604,065	0	0	533,001	3,320,835	330,708
	光熱水費	1,850,898	5,860,058	2,053,372	1,465,014	2,991,651	1,256,069	1,874,565	3,334,831	1,032,654
	委託料	12,136,567	13,652,663	13,293,346	10,899,838	19,826,422	13,084,234	12,019,575	13,706,123	9,472,096
	賃借料・共益費	0	0	13,059	0	43,073	0	0	0	0
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設にかかるコスト	14,531,365	28,977,590	16,082,765	12,968,917	22,962,471	14,399,039	14,440,791	20,390,559	10,899,781	
事業運営 にかかる コスト	業務委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他経費	729,717	742,408	407,222	732,409	711,712	187,324	395,641	580,157	419,126
	事業運営にかかるコスト	729,717	742,408	407,222	732,409	711,712	187,324	395,641	580,157	419,126
現金収支を伴うコスト 計	15,261,082	29,719,998	16,489,987	13,701,326	23,674,183	14,586,363	14,836,432	20,970,716	11,318,907	
【収入の部】										
収入	利用料収入等	920,450	3,265,825	2,711,625	1,418,900	3,914,945	1,684,695	2,668,783	3,780,265	400,150
	国補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他収入	5,502	67,304	13,026	27,611	32,887	0	13,551	1,889,987	27,401
収入の合計	925,952	3,333,129	2,724,651	1,446,511	3,947,832	1,684,695	2,682,334	5,670,252	427,551	
II. 現金収支を伴わないもの										
コスト	減価償却相当額	2,086,036	3,307,328	729,458	2,442,764	5,834,477	2,628,909	1,827,593	5,118,910	932,897
III. 総括										
コストの部合計(トータルコスト)		17,347,118	33,027,326	17,219,445	16,144,090	29,508,660	17,215,272	16,664,025	26,089,626	12,251,804
収支差額(ネットコスト)		16,421,166	29,694,197	14,494,794	14,697,579	25,560,828	15,530,577	13,981,691	20,419,374	11,824,253

## (2) 区民施設 ○ 住区センター

(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		上目黒 住区センター	油面 住区センター	五本木 住区センター	鷹番 住区センター	月光原 住区センター	向原 住区センター	碑 住区センター	原町 住区センター	大岡山東 住区センター
施設にかか るコスト	職員人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	修繕費	17,325	0	0	54,600	39,043	63,050	13,356	15,758	79,800
	工事請負費	13,704,012	3,672,060	356,475	1,435,665	892,357	1,639,300	357,735	58,745,299	395,851
	光熱水費	5,489,971	1,673,720	1,710,802	3,047,639	1,318,918	1,524,313	1,312,029	1,576,891	1,574,828
	委託料	16,621,360	11,687,860	12,820,418	14,198,827	9,947,074	11,651,410	9,781,424	11,269,995	10,757,436
	賃借料・共益費	0	0	324,123	0	0	0	0	780,159	0
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設にかかるコスト	35,832,668	17,033,640	15,211,818	18,736,731	12,197,392	14,878,073	11,464,544	72,388,102	12,807,915	
事業運 営にかか るコスト	業務委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他経費	1,317,116	438,040	395,866	559,529	445,572	508,246	464,983	286,325	680,372
	事業運営にかかるコスト	1,317,116	438,040	395,866	559,529	445,572	508,246	464,983	286,325	680,372
現金収支を伴うコスト 計	37,149,784	17,471,680	15,607,684	19,296,260	12,642,964	15,386,319	11,929,527	72,674,427	13,488,287	

## 【収入の部】

収入	利用料収入等	5,136,484	1,112,360	1,940,325	3,905,615	962,692	1,368,511	1,454,852	913,539	1,132,474
	国補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他収入	101,089	40,030	11,911	82,983	86,747	84,884	77,288	45,554	79,113
収入の合計	5,237,573	1,152,390	1,952,236	3,988,598	1,049,439	1,453,395	1,532,140	959,093	1,211,587	

## II. 現金収支を伴わないもの

コスト	減価償却相当額	4,298,229	1,966,571	1,967,796	7,595,569	1,517,288	2,291,801	1,187,087	2,361,354	1,517,905
-----	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

## III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	41,448,013	19,438,251	17,575,480	26,891,829	14,160,252	17,678,120	13,116,614	75,035,781	15,006,192
収支差額(ネットコスト)	36,210,440	18,285,861	15,623,244	22,903,231	13,110,813	16,224,725	11,584,474	74,076,688	13,794,605

※ 八雲住区センター中根一丁目会議室の収入は、八雲住区センターに含まれる。(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		大岡山西 住区センター	中根 住区センター	自由が丘 住区センター	自由が丘 住区センター 宮前分室	八雲住区 センター	東根住区 センター	八雲 住区センター 中根一丁目 会議室	合計
施設にかか るコスト	職員人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
	修繕費	13,650	76,125	0	0	34,650	133,560	0	856,693
	工事請負費	242,550	1,631,280	3,330,810	289,800	1,561,875	1,463,364	73,815	105,263,642
	光熱水費	1,898,857	4,851,352	1,090,054	1,063,518	2,681,239	2,089,462	524,154	55,146,859
	委託料	9,819,337	14,719,358	10,414,494	10,138,945	11,644,318	13,080,208	6,602,440	303,245,768
	賃借料・共益費	68,337	171,678	150,636	63,000	103,565	177,289	10,846	1,905,765
	その他経費	0	0	0	141,750	0	168,000	0	309,750
施設にかかるコスト	12,042,731	21,449,793	14,985,994	11,697,013	16,025,647	17,111,883	7,211,255	466,728,477	
事業運 営にかか るコスト	業務委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他経費	377,344	715,212	409,980	186,399	748,976	589,450	66,752	13,095,878
	事業運営にかかるコスト	377,344	715,212	409,980	186,399	748,976	589,450	66,752	13,095,878
現金収支を伴うコスト 計	12,420,075	22,165,005	15,395,974	11,883,412	16,774,623	17,701,333	7,278,007	479,824,355	

## 【収入の部】

収入	利用料収入等	2,065,681	2,988,655	1,212,424	364,580	3,561,475	1,992,751	0	50,878,056
	国補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他収入	100,361	57,571	91,245	15,779	87,980	97,543	0	3,137,347
収入の合計	2,166,042	3,046,226	1,303,669	380,359	3,649,455	2,090,294	0	54,015,403	

## II. 現金収支を伴わないもの

コスト	減価償却相当額	1,797,991	3,771,148	1,313,676	1,463,289	5,865,470	3,990,534	1,053,055	68,867,135
-----	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

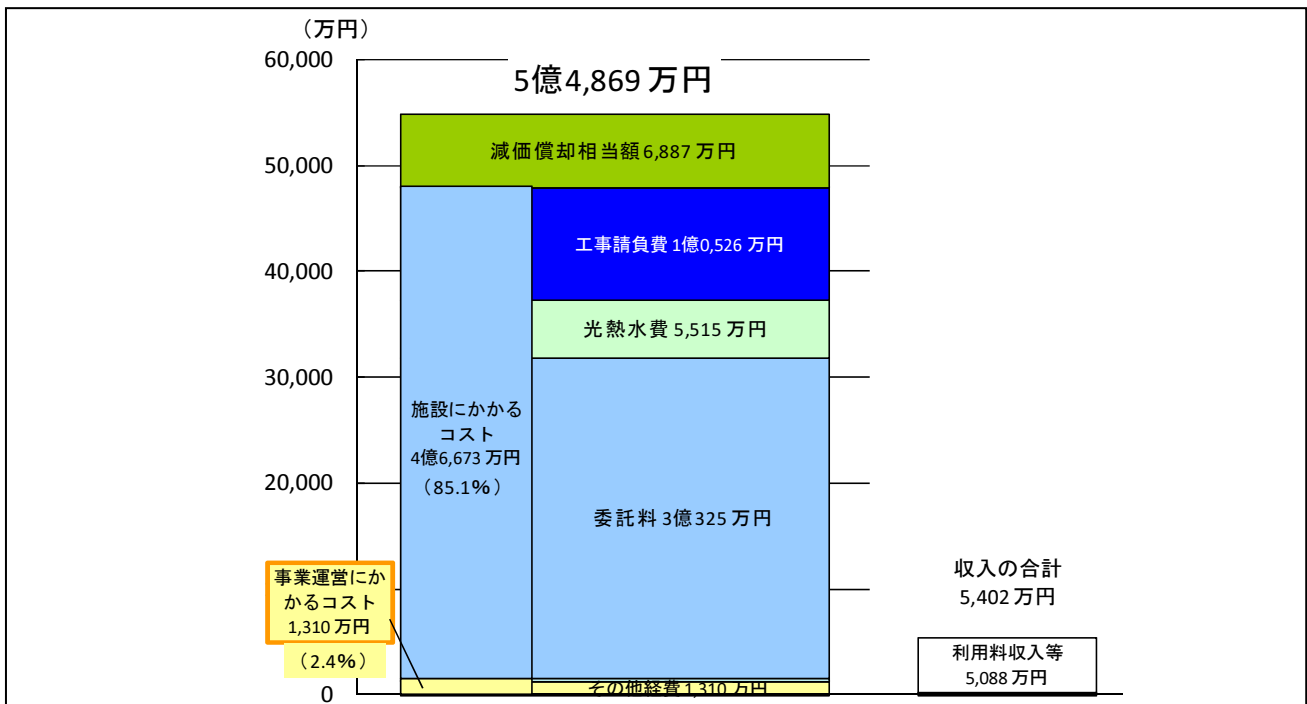
## III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	14,218,066	25,936,153	16,709,650	13,346,701	22,640,093	21,691,867	8,331,062	548,691,490
収支差額(ネットコスト)	12,052,024	22,889,927	15,405,981	12,966,342	18,990,638	19,601,573	8,331,062	494,676,087

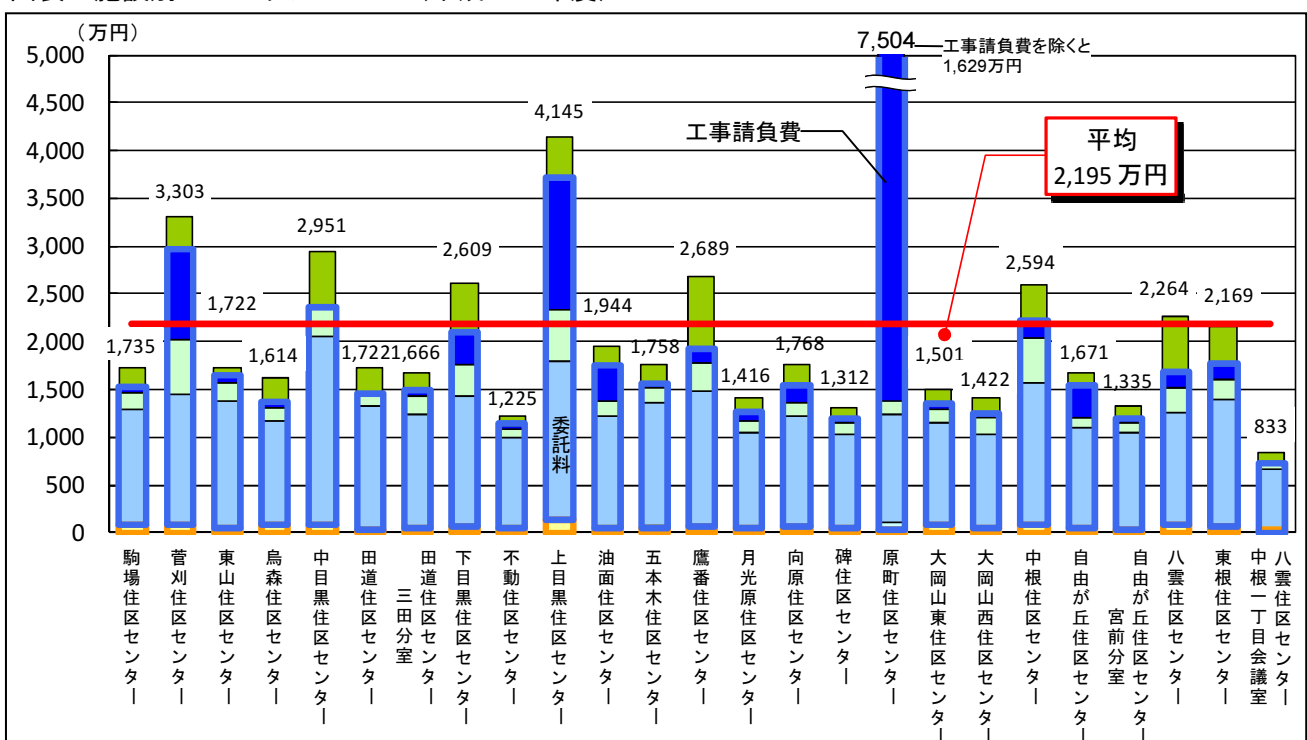
施設にかかるコスト4億6,673万円のうち、3億325万円（施設にかかるコストの65.0%）が指定管理者や清掃・警備等の建物管理委託業者への委託料となっています。その他に、工事請負費が1億526万円、光熱水費が5,515万円かかっています。

施設別のトータルコストをみると、八雲住区センター中根一丁目会議室833万円から原町住区センター7,504万円まであり、設備改修等、施設ごとに工事内容が異なるため、工事請負費による差が生じています。一方、トータルコストの過半を占める委託料は各施設1,000万円から2,000万円程度とあまり差がありません。

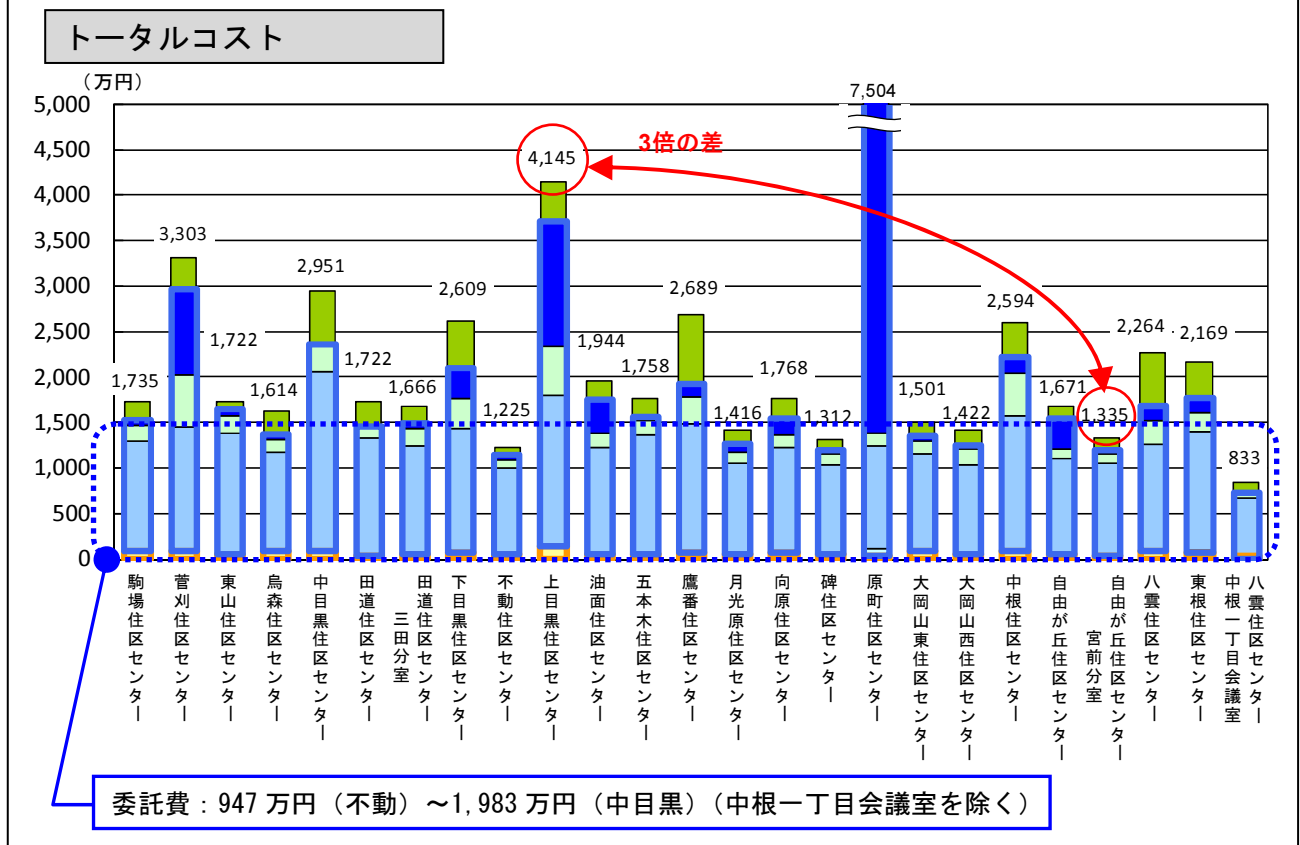
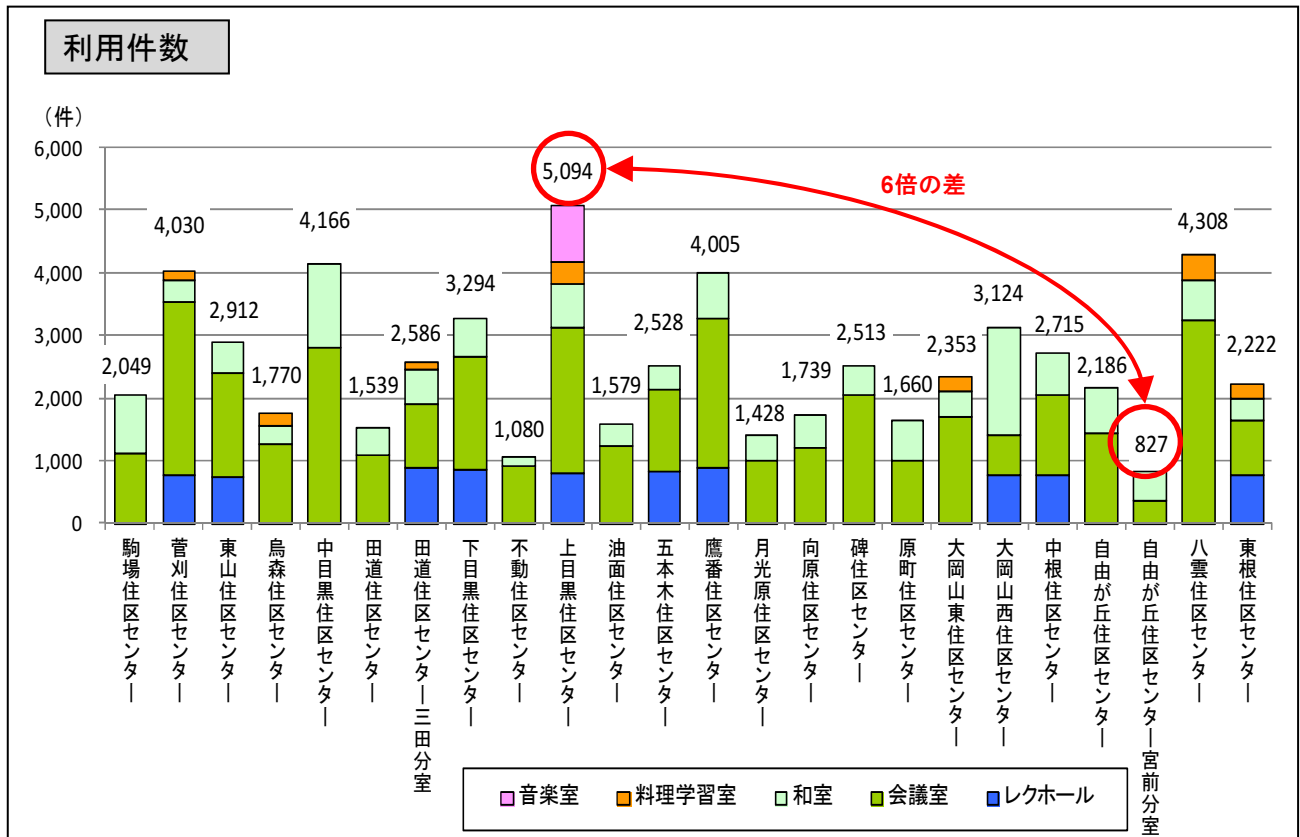
図表 全体 トータルコスト（平成22年度）



図表 施設別 トータルコスト（平成22年度）



図表 実態把握のまとめ（平成22年度）

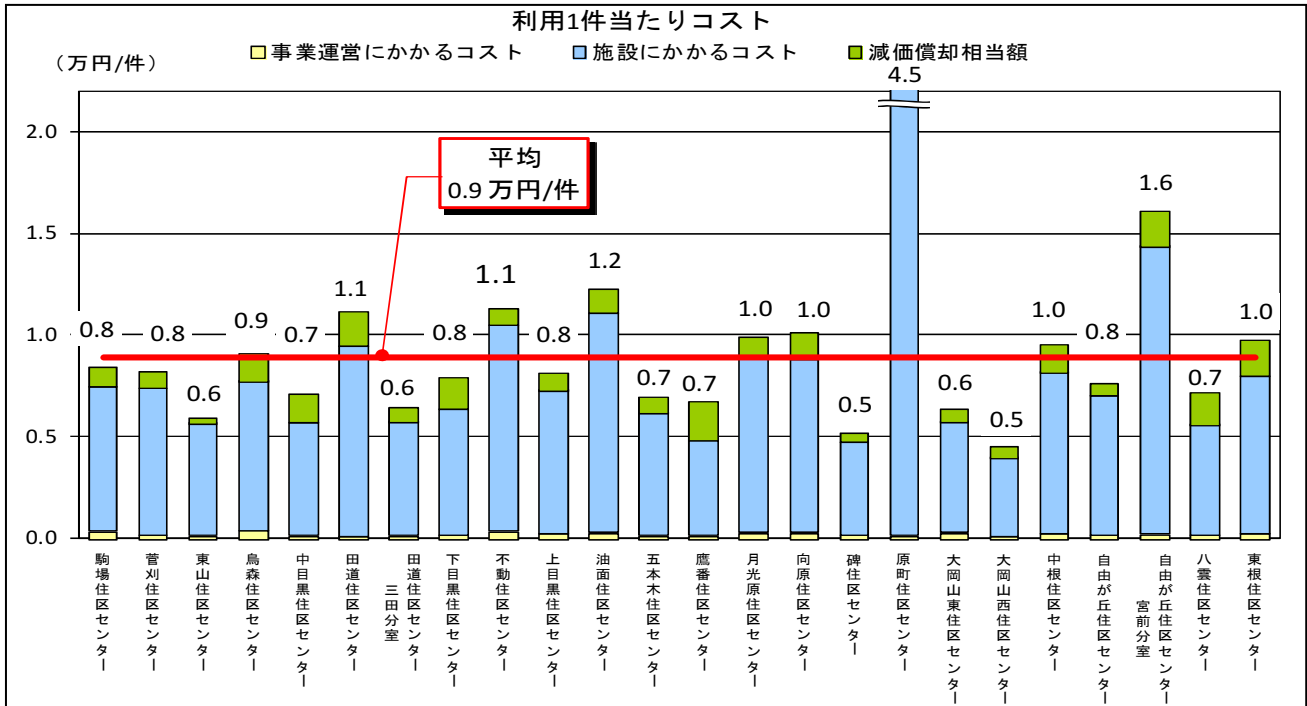


ウ 分析・評価

(ア) 住区会議室利用1件当たりにかかるコスト

住区会議室利用1件当たりにかかるコストは、平均0.9万円/件です。施設別にみると、大岡山西住区センター0.5万円/件から、設備改修工事を行った原町住区センター4.5万円/件まであります。

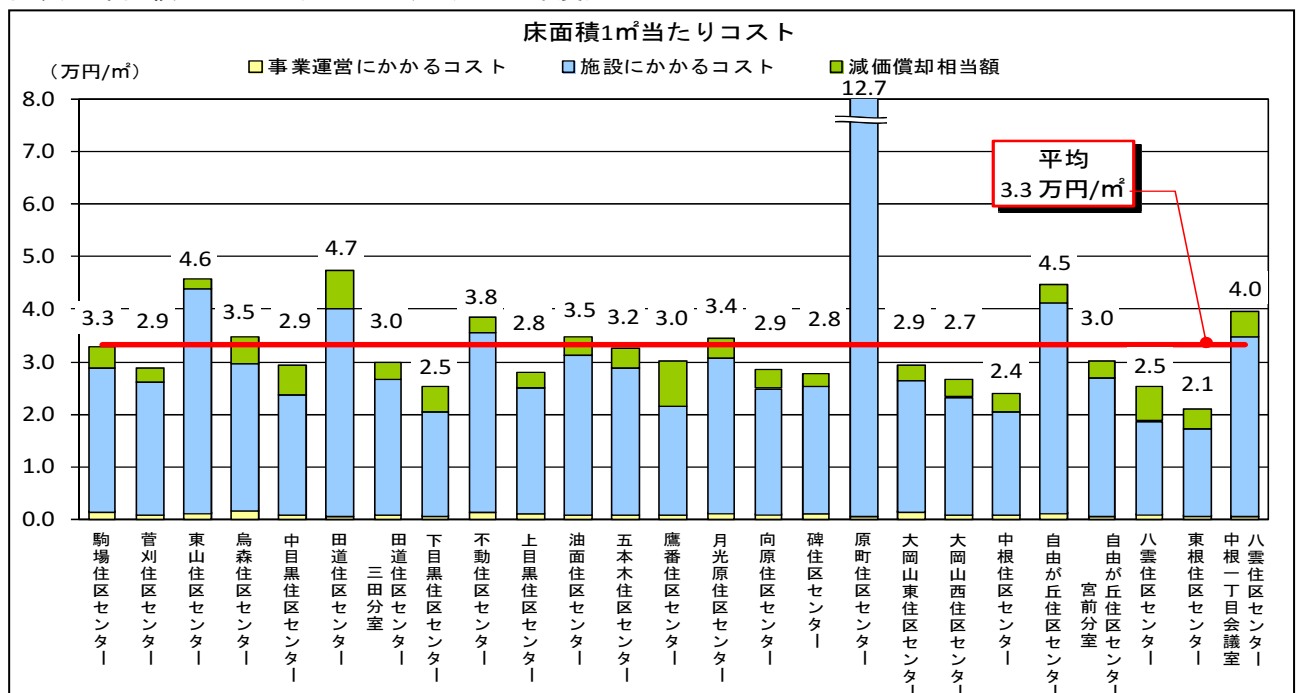
図表 利用1件当たりコスト(平成22年度) ※ 八雲住区センター中根一丁目会議室のコストは、八雲住区センターに含まれる。



(イ) 床面積1㎡当たりにかかるコスト

床面積1㎡当たりにかかるコストは、平均3.3万円/㎡です。施設別にみると、東根住区センター2.1万円/㎡から、設備改修工事を行った原町住区センター12.7万円/㎡まであります。

図表 床面積1㎡当たりコスト(平成22年度)





## ○ 中小企業センター等

## ア 施設概要

## (ア) 施設一覧

区内の経済を支える中小企業、中小企業に働く勤労者及び消費者に支援を図るため、勤労福祉会館、中小企業センター、消費生活センター3施設を目黒区民センター内に設置しています。

施設の概要については、下記の各図表のとおりです。

図表 設置目的

名称	設置目的
勤労福祉会館	主として中小企業に働く勤労者の文化・教養及び福祉の向上を図るため
中小企業センター	中小企業の振興を図るため
消費生活センター	区民の消費生活の安定及び向上を図るため

図表 事業内容

名称	事業内容
勤労福祉会館	勤労者の文化・教養及び福祉の向上、施設の利用に関すること（貸館事業）
中小企業センター	中小企業の経営及び技術革新等の支援事業を実施 中小企業の受発注支援事業を実施 講座及び講演会等を実施（主催事業） 中小企業センターの施設の利用に関すること（貸館事業）
消費生活センター	消費生活に係る相談と苦情の処理 消費生活に係る情報の収集及び提供 消費生活に係る学習機会の提供及び活動支援（主催事業） 消費者活動支援 消費生活環境整備の推進 消費生活センターの施設の利用に関すること（貸館事業）

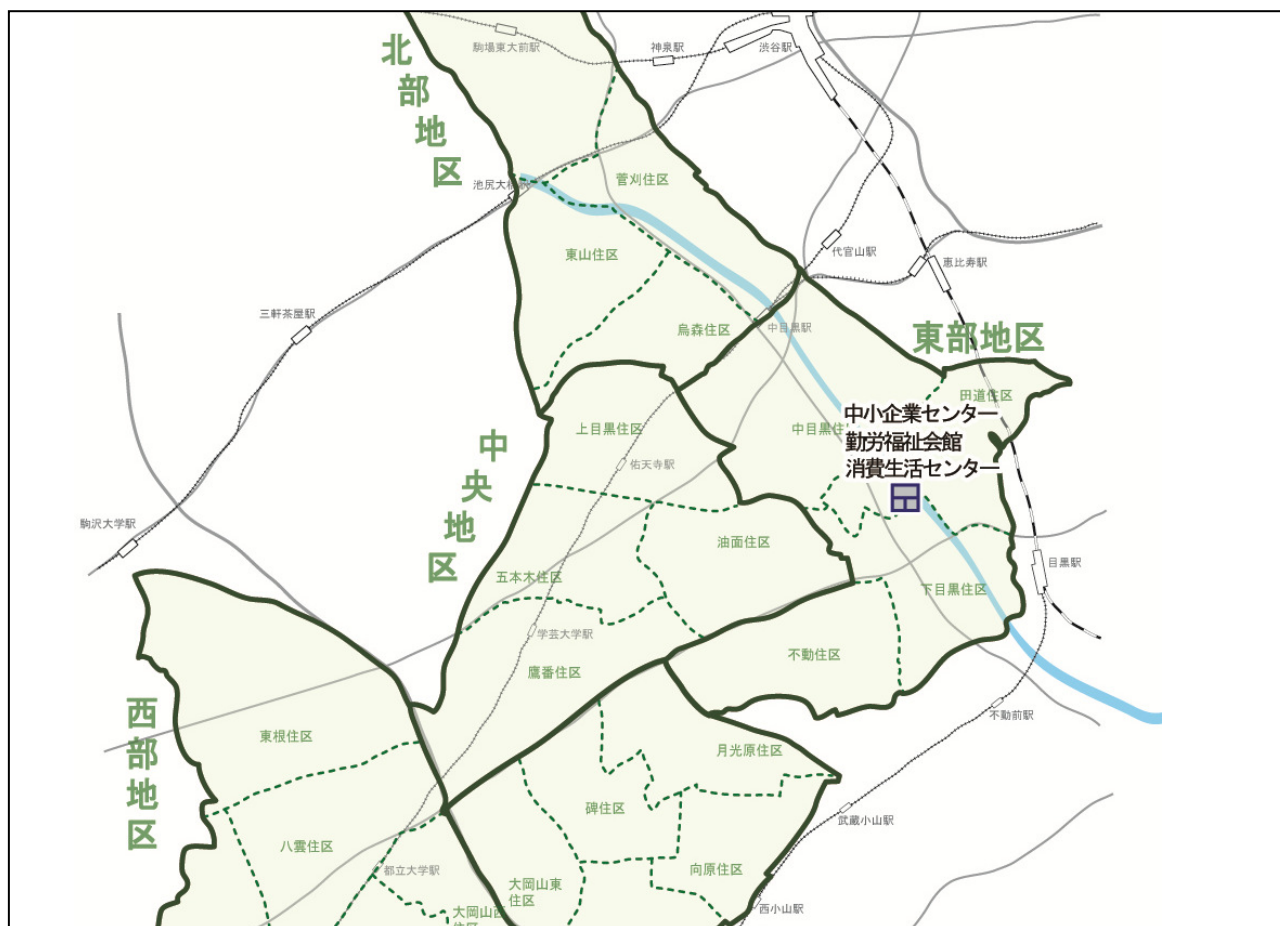
図表 施設一覧

整理No.	名称	住所	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度(年度)	構造	併設施設					備考
G001	1 勤労福祉会館	目黒区目黒2-4-36	1,598.28	昭和49	SRC造	社会 教育 会館	図 書 館	体 育 館	児 童 館・ 学 童 保 育 ク ラ ブ	美 術 館	3施設とも目黒区民センター 建物内に併設 中小企業センター面積に中小 企業センターホール含む
G002	2 中小企業センター		6,286.67								
G003	3 消費生活センター		753.49								
合 計			8,638.44	—							

## (イ) 配置状況

目黒区民センターは、東部地区の山手通りと目黒駅の間に位置しています。

図表 施設配置



## (ウ) 運営日、運営時間

名称	運営時間	休館日	年間 運営日数
勤労福祉会館	午前9時～午後9時30分	月曜・年末年始	307日
中小企業センター	午前9時～午後9時	月曜・年末年始	307日
消費生活センター	午前9時～午後5時	土曜・日曜・祝日・年末年始	252日

## (エ) 貸出施設 申込方法

利用料 有料

料金は、時間帯や施設により異なります。

利用対象者

勤 労 福 祉 会 館：勤労市民等の福祉の増進に寄与する施設ですが、一般区民の方も利用できます。

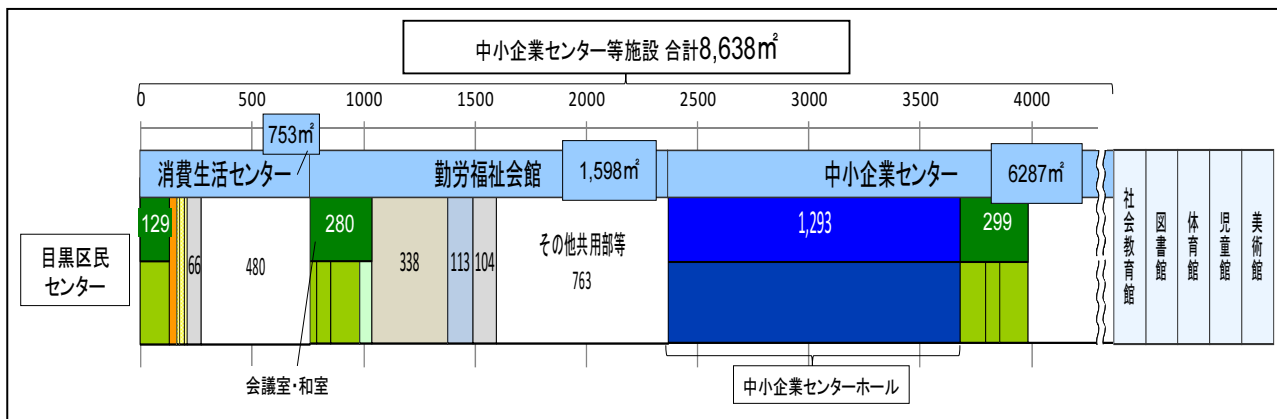
中小企業センター：中小企業振興のために設置された施設ですが、一般の文化活動等にも利用できます。

消費生活センター：消費生活に関する学習会等で利用する施設ですが、一般区民の方も利用できます。

(オ) スペース構成

勤労福祉会館は、会議室・体育室等を中心とした施設です。中小企業センターは、ホールと会議室等を中心とした施設です。消費生活センターは研修室と情報コーナーを中心とした施設です。3施設合計で目黒区民センター内の8,638㎡を占めています。

図表 スペース構成

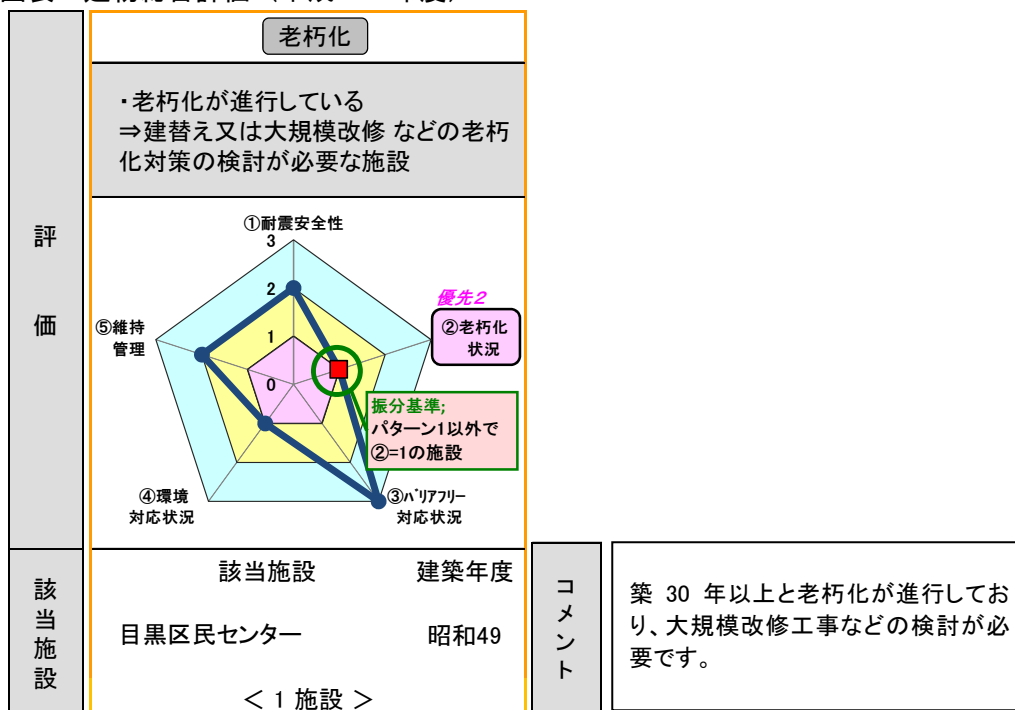


イ 実態把握

(ア) 建物総合評価

3施設とも目黒区民センター内に配置されていますが、築30年以上を経過しており、老朽化が進行しているため、今後、区有施設見直しの取り組みの中で、対策を検討していきます。

図表 建物総合評価 (平成24年度)



※ 評価指標「⑤維持管理費」については、比較対象施設が無い。

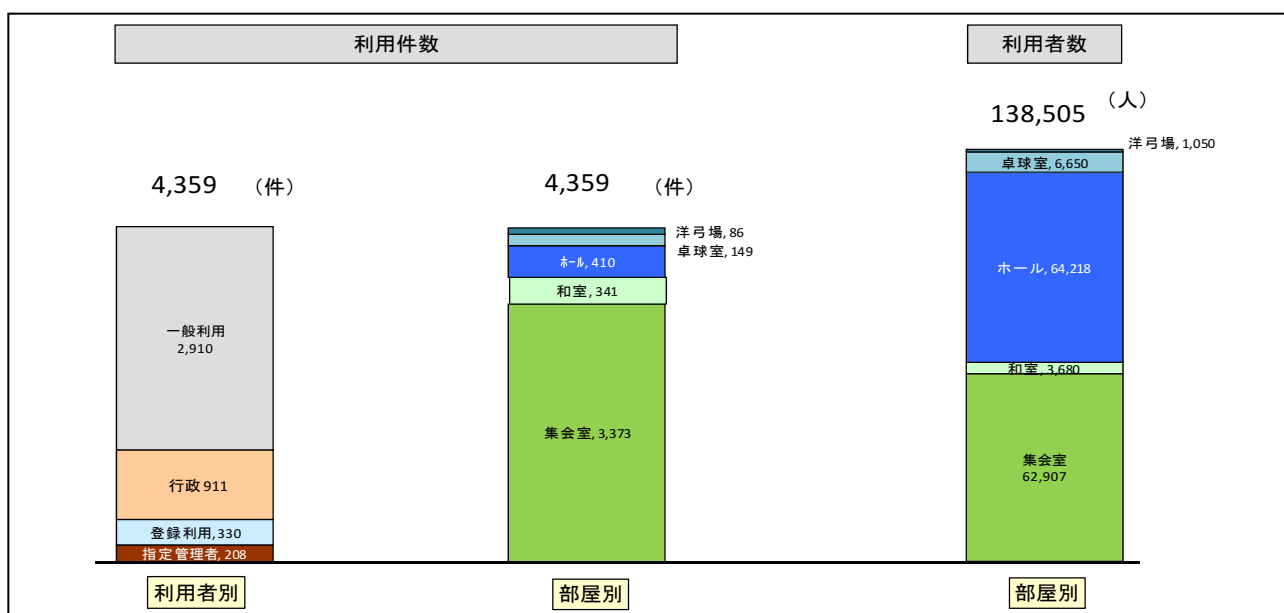
(イ) 利用状況

■ 全体利用件数

中小企業センター等は、年間4,359件、13万8,505人の利用があります。部屋別の内訳をみると、集会室が77.3%と最も多く、次いでホールが9.4%、和室が7.8%となっています。利用者数の内訳をみると、ホール利用が6万4,218人と全体の46.4%を占めており、最も多い利用者割合となっています。

利用者別の内訳をみると、中小企業や勤労者の方以外の一般利用が66.8%を占めています。次いで行政利用が20.9%、登録団体の利用が7.6%程度となっています。

図表 全体の利用件数及び利用者数（平成22年度）

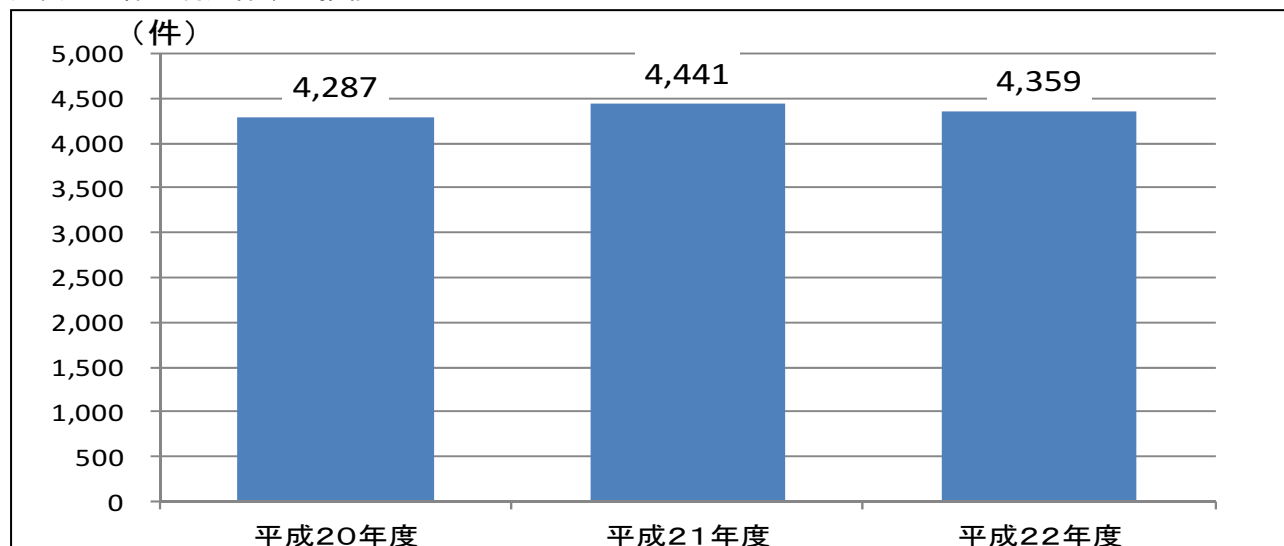


■ 全体利用の推移

中小企業センター等3施設の平成22年度の利用件数は年間4,359件が利用しています。

利用件数の推移をみると、平成20年度4,287件から平成22年度4,359件までほぼ横ばいで推移しています。

図表 全体の利用件数の推移

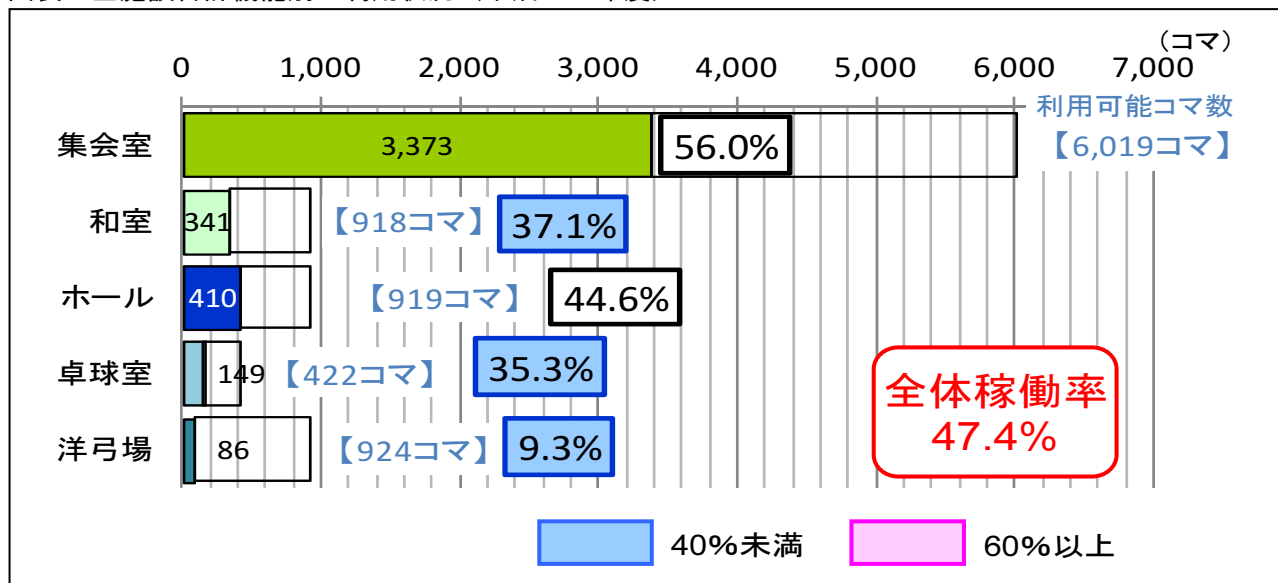


■ 稼働率

全3施設の全体稼働率は47.4%となっています。

部屋別の内訳をみると、集会室が最も高く56.0%、次いでホールが44.6%となっています。和室、卓球場、洋弓場は40%未満と低くなっています。

図表 全施設合計機能別 利用状況 (平成22年度)

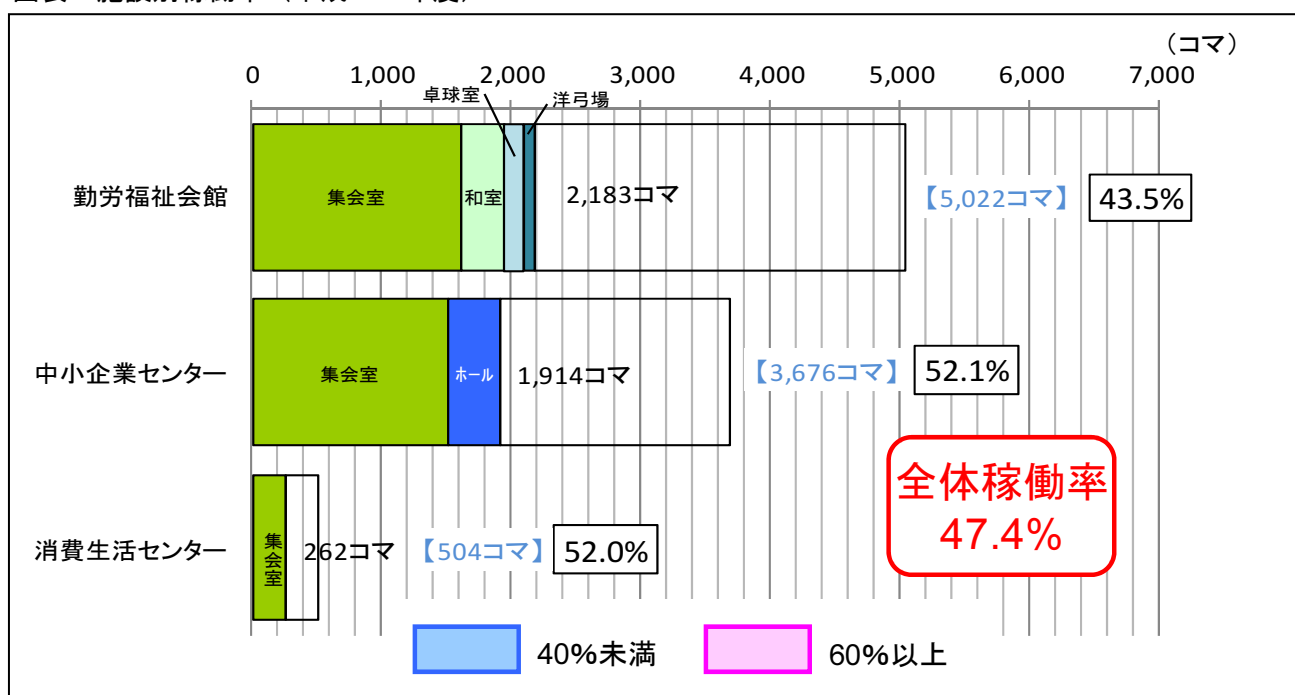


■ 施設別 稼働率

施設別の稼働率をみると、勤労福祉会館は43.5%、中小企業センターは52.1%、消費生活センターは52.0%と、3施設ともほぼ同程度となっています。

また、各施設の利用コマ数をみると、3施設とも集会室が利用の中心となっていることが分かります。

図表 施設別稼働率 (平成22年度)

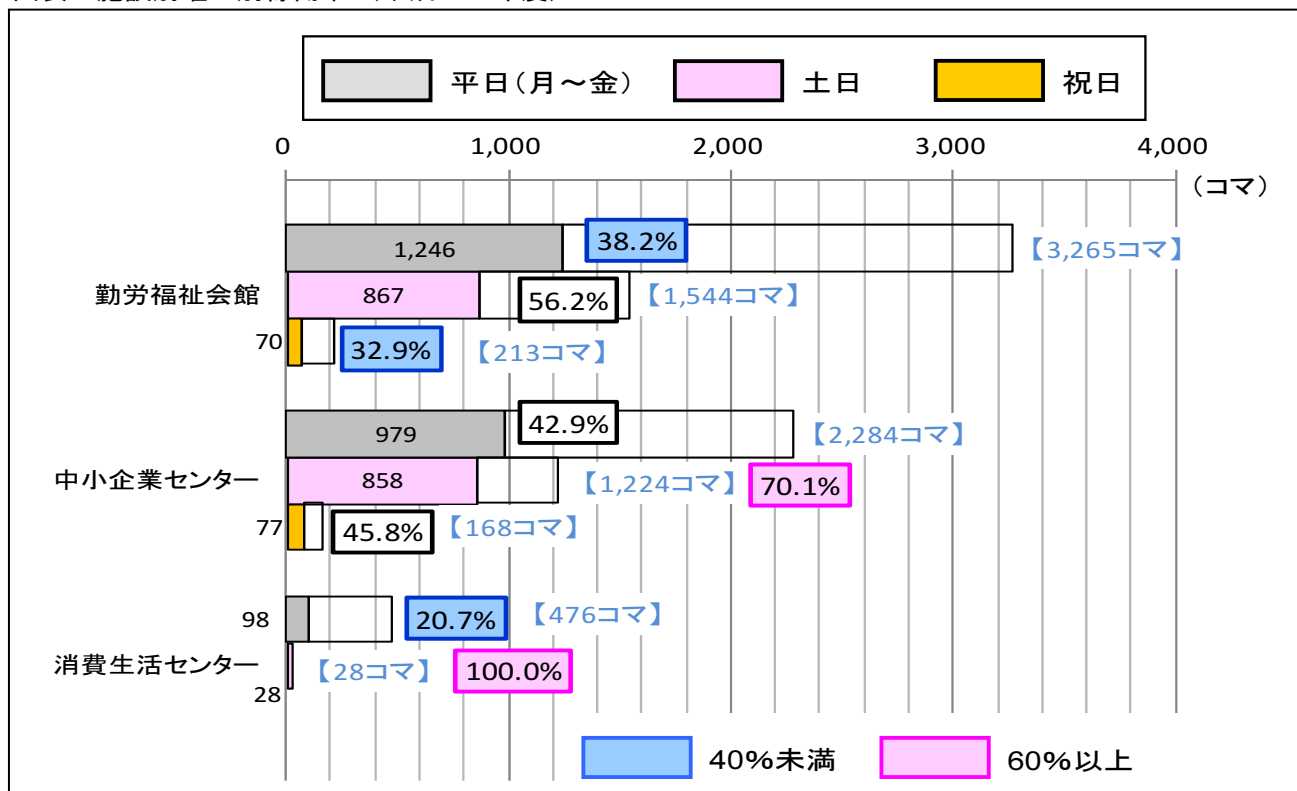


### ■ 施設別 曜日別稼働率

各施設の曜日別稼働率をみると、土日・祝日が休みの消費生活センターを除く2施設とも、平日に比べ土日が高くなっています。特に中小企業センターの土日は70.1%と高くなっています。

平日は3施設中勤労福祉会館、消費生活センターの2施設では、40%未満と低くなっています。

図表 施設別曜日別稼働率（平成22年度）



### (ウ) 運営状況

各施設の運営方式をみると、勤労福祉会館及び中小企業センターは集会室等の貸出業務を指定管理者で運営しており、消費生活センターは全業務を区直営で運営しています。

各施設の運営人員をみると、勤労福祉会館及び中小企業センターは、施設管理業務の区職員が各5人従事しています。消費生活センターは、常勤職員7人、非常勤職員10人の計17人が従事しています。

図表 施設別運営人員（平成22年度）

(人)

	運営方式	常勤職員	非常勤職員	合計
勤労福祉会館	指定管理者	4人	1人	5人
中小企業センター	指定管理者	5人	0人	5人
消費生活センター	直営	7人	10人	17人
合計		16人	11人	27人

## (エ) コスト状況

平成22年度の中小企業センター等3施設の年間トータルコストは、5億3,764万円です。1施設当たり平均1億7,921万円です。

内訳をみると、施設にかかるコスト（職員人件費、光熱水費、工事請負費等）が3億6,303万円と全体の67.5%を占めています。事業運営にかかるコスト（業務委託費等）は1億6,108万円（30.0%）となっています。

図表 施設別 行政コスト計算書（平成22年度）

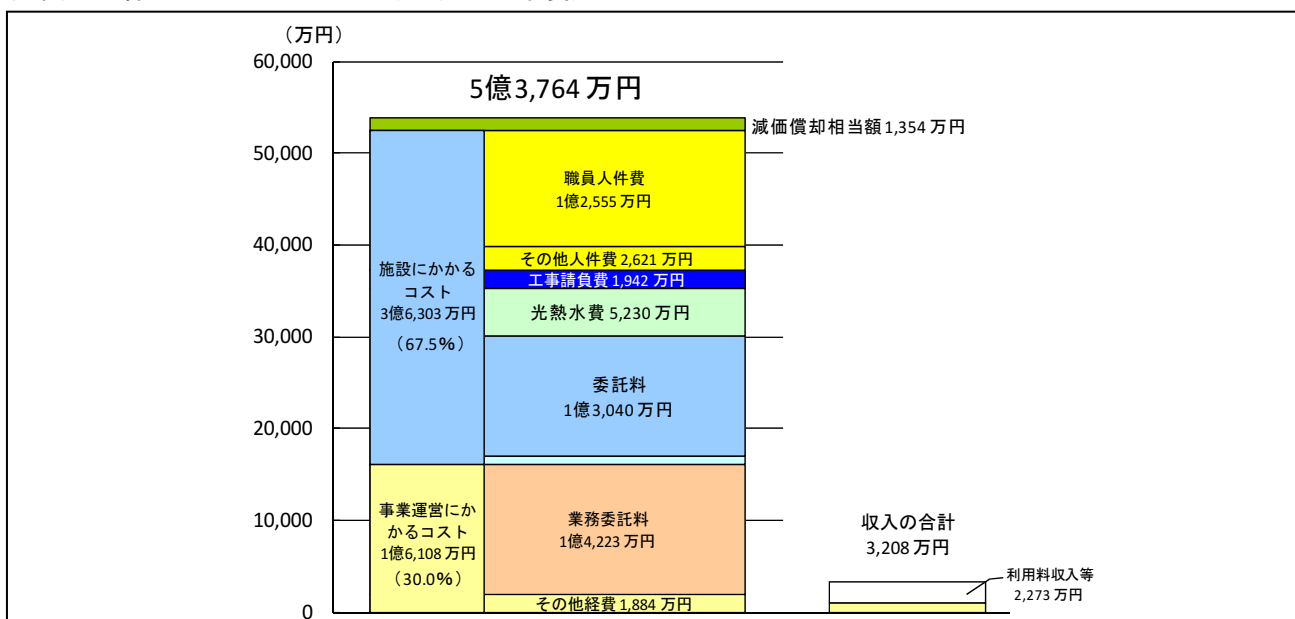
（円）

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		勤労福祉会館	中小企業センター	消費生活センター	合計
施設にかかるコスト	職員人件費	33,480,000	41,850,000	50,220,000	125,550,000
	その他人件費	2,388,637	0	23,824,413	26,213,050
	修繕費	265,734	0	0	265,734
	工事請負費	19,417,785	0	0	19,417,785
	光熱水費	9,677,272	38,064,554	4,562,234	52,304,060
	委託料	19,156,923	104,411,556	6,831,572	130,400,051
	賃借料・共益費	0	0	0	0
	その他経費	8,875,726	0	0	8,875,726
	施設にかかるコスト	93,262,077	184,326,110	85,438,219	363,026,406
事業運営にかかるコスト	業務委託料	46,795,000	95,439,000	0	142,234,000
	その他経費	823,000	1,635,000	16,384,765	18,842,765
	事業運営にかかるコスト	47,618,000	97,074,000	16,384,765	161,076,765
現金収支を伴うコスト 計		140,880,077	281,400,110	101,822,984	524,103,171
【収入の部】					
収入	利用料収入等	7,440,075	15,155,727	130,650	22,726,452
	国補助金等	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	9,351,000	9,351,000
	その他収入	0	0	230	230
収入の合計		7,440,075	15,155,727	9,481,880	32,077,682
II. 現金収支を伴わないもの					
コスト	減価償却相当額	2,505,433	9,854,864	1,181,156	13,541,453
III. 総括					
コストの部合計（トータルコスト）		143,385,510	291,254,974	103,004,140	537,644,624
収支差額（ネットコスト）		135,945,435	276,099,247	93,522,260	505,566,942

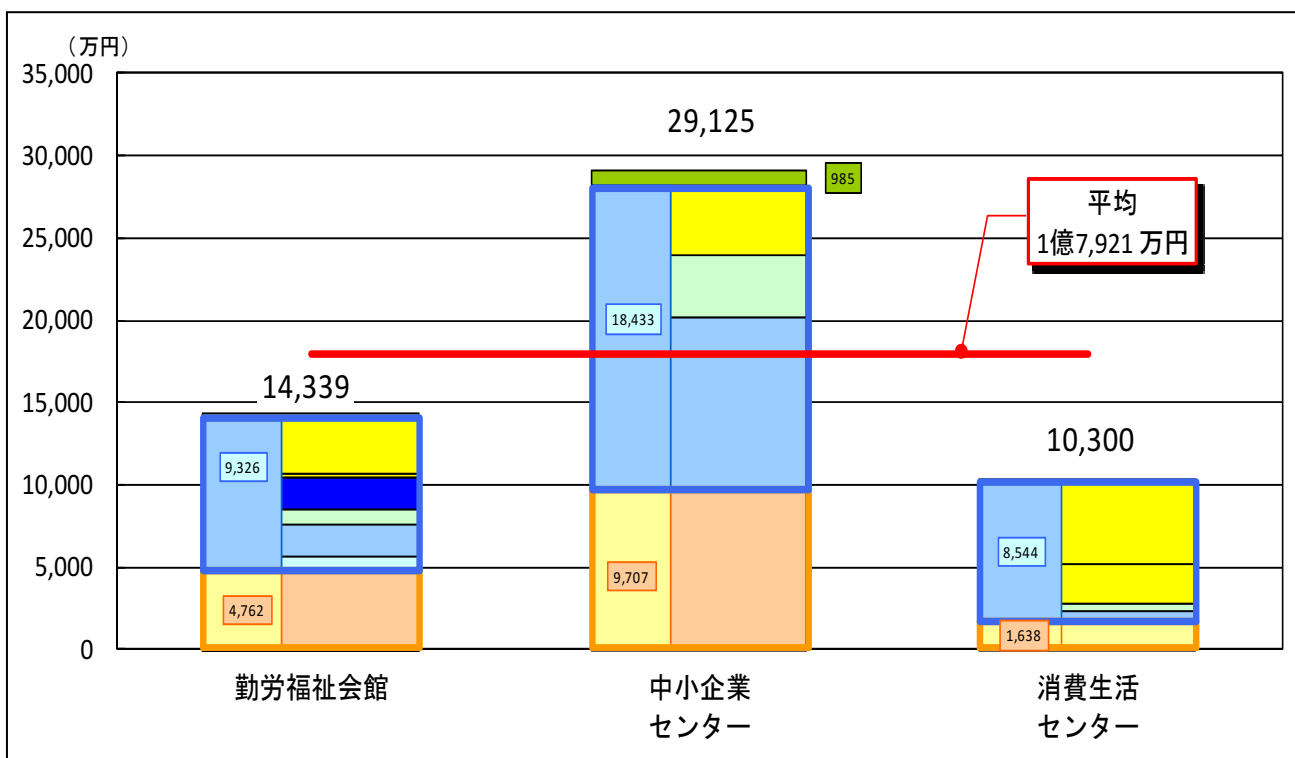
施設にかかるコスト3億6,303万円のうち、1億2,555万円（施設にかかるコストの34.6%）が区職員人件費、1億3,040万円（施設にかかるコストの35.9%）が清掃・警備等の建物管理委託業者への委託料となっています。その他に、光熱水費が5,230万円、工事請負費が1,942万円等がかかっています。

施設別のトータルコストをみると、勤労福祉会館が1億4,339万円、中小企業センターが2億9,125万円、消費生活センターが1億3,000万円となっています。

図表 全体 トータルコスト（平成22年度）



図表 施設別トータルコスト（平成22年度）





### ウ 分析・評価

#### (ア) 利用1件当たりにかかるコスト

貸出利用1件当たりにかかるコストは、平均12.3万円/件です。施設別にみると、勤労福祉会館6.6万円/件から貸出利用件数が低い消費生活センター39.3万円/件まであります。

図表 利用1人当たりコスト(平成22年度)

